

令和5年度
福島町一般会計
決算審査特別委員会決算説明資料

福島町

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 議会事務局

1 款：議会費		1 項：議会費		1 目：議会費		予 算 額		支 出 額	翌年度繰越額	不 用 額	決算の具体的な内容
決算書ページ	事業名	当初	補正	繰越額	流用額	計					
	議会運営費	46,726,000	△ 334,000			46,392,000		45,657,827		734,173	二元代表民主制の充実に町民自治の観点から、政策をめぐる立案・決定・執行・評価（監視）における論点・争点を明確にし、真の地方自治の実現を図る。 【主な不用額】 旅費32,530（同行旅費35,280外）、交際費39,355、需用費121,361（修繕費100,000外） 負担金・補助及び交付金540,035（政務活動費538,634外）外 【政務活動費 申請10名、残金返還10名】 【事業内容等】 ①本会議の議案審査及び事前勉強会の開催、②常任委員会の開催及び資料調整 ③議会運営委員会の開催及び資料調整、④議会報告会の開催及び資料調整、議会諮問会議の開催（年3回） 【活動指標】 指標1 本会議の議員間討議議案数 0回 指標2 本会議の事前勉強会開催回数 4回 指標3 議会報告会の開催数 1回（6日間17会場） ○課題等 本会議での議員間討議を行うためのルールは決定しているが、討議はほとんど行われていない状況にある。 ○事務事業評価 未評価
	情報公開費	1,054,000	2,761,000			3,815,000		3,811,385		3,615	議会の活動に関する情報公開を徹底し、地域を熟知する町民との情報を共有する。 【主な不用額】
61	議会中継システム更新事業費	1,081,000				1,081,000		1,080,810		190	①議会日より発行（年4回：98頁、全号表紙・裏表紙フルカラー） ②議会ホームページの運営（会議前に会議資料等を公開、最新情報の掲載） ③議会映像（ライブ中継・オンデマンド）の配信（本会議、特別委員会、常任委員会、全員協議会） 【活動指標】 指標1 議会日より発行回数 4回 指標2 ホームページによる資料等の提供 47回 ○課題等 より見やすくわかりやすい議会日よりを目指すため、記載内容の工夫（文字サイズやレイアウトの改善） ○事務事業評価 R5 評価 A 【事業目的】 議会中継システム機器を更新し、良質で安定的に映像を配信することにより、迅速な議会活動の発信につながり、町民の参画意識の向上が図られる。 【事業内容等】 R 元年度機器更新分はR 2年度～R 5年度まで元利償還。 備置資金組合の防災資機材譲渡事業を活用 【活動指標】 指標1 議会中継 定例会アクセス件数 90件/回 指標2 映像配信編集日数 2日 ○課題等 町内のインターネット普及率が高くないことから閲覧できる対象に限られる。 ○事務事業評価 未評価
	目 計	48,861,000	2,427,000		0	51,288,000		50,550,022	0	737,978	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 総務課

決算書ページ	新事業継続	事業名		予算額		支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		1目：一般管理費	2目：一般管理費	繰越額	計				
62	継	一般管理費	27,549,000	733,000	28,282,000	25,476,009		2,805,991	行政組織及び全般的な事務管理を行い、安定的な行政運営を図る。 【主な不用額】 旅費531,120(普通旅費239,790外)、需用費452,794(食糧費63,120外)、役務費363,123(通信運搬費294,929外)、負担金・補助及び交付金200,849(北海道町村非常勤職員公務災害補償組合負担金190,200外)、補償・補てん及び賠償金1,000,000(災害補償費)外 【事業内容等】 全般的な事務管理及び調整 連絡員39名(毎週1日活動)、文書收受及び発送、例規・法令・給与システムの管理 庁用事務用品及び機器の管理(電話交換機、FAX付コピー機3台、携帯電話、衛星電話、印刷機3台) 文書收受及び発送、例規・法令・給与システムの管理 非常勤特別職への公務災害補償、総合賠償保険の加入 【活動指標】 指標1 連絡員活動日数 週1回 指標2 ○課題等 効率的な運用による消耗品等の維持管理経費の削減 【事業目的】 条例に基づく委員会の適切な運営 【主な不用額】 各種委員会運営費 各種委員会(総務課所管委員会)の運営に係る経費 総務課所管委員会・情報審査会1回、表彰審査会1回、特別職報酬等審議会1回、国民保護協議会1回 【活動指標】 指標1 各種委員会開催数 7回 指標2 ○課題等 なし 【事業目的】 町村事務等の確保に資する連絡調整や地方自治の振興発展に寄与する調査研究・陳情等を共同で行う。 【主な不用額】 町村事務等に係る福島町負担金 渡島管内9町加入 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし 【事業目的】 広域的な視点で行う事務等を適切に執行する。 【主な不用額】 福島町が加入する団体への総務課所管負担金 加入団体…渡島公平委員会、渡島総合開発研究会、危険物安全協会、防火管理協会、北海道社会保険協会 北海道国際交流・協力総合センター 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし 【事業目的】 未評価
63	継	渡島町村会費	1,800,000	△112,000	1,688,000	1,686,476		1,524	各種委員会運営費 各種委員会(総務課所管委員会)の運営に係る経費 総務課所管委員会・情報審査会1回、表彰審査会1回、特別職報酬等審議会1回、国民保護協議会1回 【活動指標】 指標1 各種委員会開催数 7回 指標2 ○課題等 なし 【事業目的】 町村事務等の確保に資する連絡調整や地方自治の振興発展に寄与する調査研究・陳情等を共同で行う。 【主な不用額】 渡島町村会費 渡島管内9町加入 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし 【事業目的】 広域的な視点で行う事務等を適切に執行する。 【主な不用額】 渡島町が加入する団体への総務課所管負担金 加入団体…渡島公平委員会、渡島総合開発研究会、危険物安全協会、防火管理協会、北海道社会保険協会 北海道国際交流・協力総合センター 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし 【事業目的】 未評価
63	継	加入団体費	471,000		471,000	397,400		73,600	渡島町が加入する団体への総務課所管負担金 加入団体…渡島公平委員会、渡島総合開発研究会、危険物安全協会、防火管理協会、北海道社会保険協会 北海道国際交流・協力総合センター 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし 【事業目的】 未評価

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 企画課

決算書ページ	新事業継続	事務費 1項：総務管理費 1目：一般管理費		予算額		支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容 (単位：円)
		当初	補正	繰越額	計				
63	継	360,000			360,000	360,000		0	<p>【事業目的】 福島町町内会連合会の事業活動を支援。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 福島町町内会連合会に係る運営助成金の支給 (28町内会加入、助成金はR5年5月交付) 総会及び役員会に町の課題等を提案・協議し、住みよき地域づくりのため活動を展開。</p> <p>【活動指標】 指標1 総会開催数 1回 指標2 役員会開催数 1回</p> <p>○課題等 町内会連合会独自によるコミュニティ事業の展開。</p> <p>○事務事業評価 R5評価 A</p>

課名 総務課

決算書ページ	新事業継続	事務費 1項：総務管理費 1目：一般管理費		予算額		支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容 (単位：円)
		当初	補正	繰越額	計				
63	継	2,735,000	△ 680,000		2,055,000	1,926,612		128,388	<p>【事業目的】 研修による職員の能力向上を図り、業務や住民サービスの向上を図る。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 職員研修に係る調整・経理 (R5実績：27研修：延べ44名受講)</p> <p>【活動指標】 指標1 指名研修受講者数 23名 指標2</p> <p>○課題等 職場内研修や自主希望研修の増加</p> <p>○事務事業評価 R5評価 A</p> <p>【事業目的】 庁舎を適切に維持管理する。</p> <p>【主な不用額】 需用費1,553,362 (燃料費448,730、光熱水費1,085,732外) 外</p> <p>【事業内容等】 経常的維持管理業務 施設総合管理 (空気環境測定等の管理業務、清掃業務、ボイラー・電気設備等の設備管理警備業務 外) 保守点検等 (エレベーター・自動ドア・し尿浄化槽・ボイラー・自家用電気工作物、消防用設備・エネルギー管理)</p> <p>【活動指標】 指標1 委託件数 8件 指標2</p> <p>○課題等 庁舎設備を良好な状態で長く利用できるように適切な維持管理や修繕を行う必要がある。</p> <p>○事務事業評価 未評価</p>

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

64	新	公共施設等総合管理計画策定事業費	4,400,000	△ 308,000	4,092,000	4,092,000	4,092,000	0	71,803,000	66,842,545	0	4,960,455	0	【事業目的】 公共施設等を適正に維持管理するため計画を策定する。 【主な不用額】 【事業内容等】 国からの公共施設等総合管理計画の見直し要請に基づき、公共施設等全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化や公共施設等の最適な配置を実現するため計画の見直しを実施する。 【活動指標】 指標1 委託件数 1件 指標2 ○課題等 公共施設等の維持及び更新に係る新たな費用が必要になることが予想される。 ○事務事業評価 未評価
		目計	70,020,000	1,783,000	0	0	71,803,000	66,842,545	0	4,960,455				

課名 企画課

2 款：総務費 1 項：総務管理費 2 目：文書広報費 (単位：円)

決算書ページ	新事業継続	事業名	予算額		流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正						
64	継	文書広報費	2,408,000	68,000		2,476,000	2,424,848		51,152	町民に行政情報等を適切に提供。 【事業目的】 【主な不用額】 【事業内容等】 町広報発行（年12回・月2,200部印刷、表・裏カラー印刷、全世帯・出稼者等に配布、町ホームページへ掲載） 【活動指標】 指標1 発行回数 12回 指標2 発行部数 2,200部 ○課題等 見やすい・読まれる広報を目指し、広報編集委員会で改善を行う。 ○事務事業評価 R5評価 A

課名 総務課 (財政)

2 款：総務費 1 項：総務管理費 3 目：財政管理費 (単位：円)

決算書ページ	新事業継続	事業名	予算額		流充用額	計	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正						
64	継	財政管理費	1,053,000			1,053,000	918,055		134,945	財政計画及び予算の適正執行調整を図る。 【事業目的】 【主な不用額】 【事業内容等】 新公会計システムに係る保守委託業務 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 出納室

決算書ページ	新事業継続	事務管理費 1 項：総務管理費		4 目：会計管理費		支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		事業名	当	補	計				
64	継	会計管理費	1,502,000	△ 330,000	1,502,000	1,287,560		214,440	【事業目的】 出納事務経費 【主な不用額】 役務費176,694 (各種手数料) 外 【事業内容等】 銀行口座振替手数料 245,047円 (7,279件)、コンビニ収納手数料 399,564円 (4,054件) 郵便振替手数料 31,890円 (3,038件)、指定金融機関 各種手数料 585,805円 (5,732件) 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

(単位：円)

課名 総務課

決算書ページ	新事業継続	事務管理費 1 項：総務管理費		5 目：財産管理費		支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		事業名	当	補	計				
64	継	町有財産管理費	5,684,000	△ 330,000	5,354,000	4,714,372		639,628	【事業目的】 町有財産 (公用車両を除く) を適切に管理する 【主な不用額】 需用費285,728 (修繕費196,400円外)、役務費316,700 (火災保険料) 外 【事業内容等】 町有財産 (公用車両を除く) の管理に係る経費 管理財産 (土地3,649筆、建物188棟)、火災保険 (105施設) 委託業務内容 (冬囲 (3箇所)、草刈 (3箇所)) 【活動指標】 指標1 土地及び建物貸付件数 70件 指標2 ○課題等 未利用地の活用や処分可能な土地の売却、推進 ○事務事業評価 未評価
65	継	車輛管理費	13,182,000	△ 2,055,000	11,127,000	9,267,256		1,859,744	【事業目的】 公用車両の適切な管理を行う。 【主な不用額】 需用費1,660,974 (燃料費909,825、修繕費510,329) 外 【事業内容等】 町有財産 (公用車両) の管理 ・管理車両数28台 【活動指標】 指標1 車両台数 28台 指標2 ○課題等 効率的な運用による消耗品等の維持管理経費の削減 ○事務事業評価 R 5 評価 A
65	継	町有地測量調査事業費	400,000		400,000	0		400,000	【事業目的】 町有地の処分 (売却等) を円滑に進める。 【主な不用額】 委託料400,000 (測量調査等委託料) 【事業内容等】 町有地 (建物) の測量調査 測量実績～H30年度0件、R1年度1件、R2年度0件、R3年度1件、R4年度0件、R5年度0件 処分実績～H30年度0件、R1年度0件、R2年度0件、R3年度0件、R4年度1件、R5年度0件 【活動指標】 指標1 測量実績 1件 指標2 ○課題等 利用されていない町有地の有効活用を図る必要がある。 ○事務事業評価 未評価

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

65	重編購入事業費	2,099,000				2,099,000	2,098,475	525	出張用車両入替えによる車両更新
	【主な不用額】								
	【事業内容等】								出張用車両購入に係る年賦金
	【活動指標】								指標1 なし 指標2
	○課題等								なし
	○事業事業評価								未評価
	目 計	21,365,000	△ 2,385,000	0	0	18,980,000	16,080,103	0	2,899,897

課 名 企画課

2 款：総務費 1 項：総務管理費 6 目：企画費 (単位：円)

決算書ページ	新事業予算	事業名	予 算 額			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
65	65	企画費	2,391,000	328,000		2,719,000		164,740	重要施策の企画及び調整、国・道・市町村との調整に関する事務。
		【主な不用額】							
		【事業内容等】							重要施策に関する国及び道等との企画及び調整、ふるさと会や町交流などに係る調整、全国及び全道各種加入団体事務。
		【活動指標】							指標1 重要施策の企画 指標2
		○課題等							なし
		○事業事業評価							未評価
		【事業目的】				384,000		90,000	総合計画の策定や変更の審議を行う。
		【主な不用額】							
65	65	総合計画審議会運営費	576,000	△ 192,000			294,000		総合計画の計画変更等の審議（総合計画審議会委員16名、審議会を6回開催(うち書面会議1回)）
		【主な不用額】							
		【事業内容等】							指標1 審議会開催 6回 指標2
		○課題等							会議資料の早期送付と、より多い委員出席を目指した会議の開催。
		○事業事業評価							未評価
		【事業目的】				29,946,000	25,112,016	4,833,984	ふるさと納税制度の運用（ふるさと納税者に対する返礼品送付など）及び補助金の交付。
		【主な不用額】							役員費553,264（各種手数料472,421外）、委託料4,279,895（ふるさと納税運用業務委託料）外
		【事業内容等】							ふるさと納税制度を活用し、地場産品の消費拡大を図る。
		【活動指標】							ふるさと納税ポータルサイトの管理、返礼品の調達管理・商品開発等の支援。
		○課題等							指標1 ふるさと納税実績額 49,916,000円 指標2
		○事業事業評価							ふるさと応援基金を活用した事業展開。
									R 5 評価 A

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

66	一般社団法人福島町まちづくり工房運営支援事業費	3,000,000				3,000,000	3,000,000	3,000,000	0	0	3,000,000	3,000,000	0				0	5,486,062	【事業目的】 (一社) 福島町まちづくり工房へ支援を行い、運営基盤の整備と町の観光振興推進、交流人口・関係人口の拡大を図る。 【主な不用額】
		200,000	△ 154,000			46,000	45,262	738											【事業内容等】 (一社) 福島町まちづくり工房運営支援事業補助金 3,000千円 【活動指標】 指標1 岩部クルーズ乗船人数 2,025人 指標2 物販売上額 17,180千円 ○課題等 体験型観光や特産品開発を推進するため (一社) 福島町まちづくり工房の運営の底上げが必要。 ○事務事業評価 未評価 【事業目的】 テレビ放送の難視聴を解消するために設置されたテレビ放送共同受信施設の改修に要する費用の一部を助成することにより、テレビ共同受信施設組合の継続的な運営を支援する。 【主な不用額】
66	テレビ放送共同受信施設整備支援事業費																		【事業内容等】 福島町テレビ放送共同受信施設設置費補助金 (松浦、吉野、吉岡、日向地区) 45,262千円 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 助成に係る財源の確保が必要 ○事務事業評価 未評価 【事業目的】 第5次福島町総合計画が令和5年度で終了するため、新たな総合計画の策定を行う。 【主な不用額】
66	第6次福島町総合計画策定事業費	2,420,000				2,420,000	2,420,000	0											【事業内容等】 第6次福島町総合計画策定に係る業務委託 【活動指標】 指標1 策定する計画数 1計画 指標2 ○課題等 令和5年度着手では令和5年12月会議までに策定できない可能性があるため令和4年度から取り組む必要がある。 ○事務事業評価 未評価
	目 計	49,484,000	△ 8,785,000	0	0	40,699,000	35,212,938	0	0	0	5,486,062								

課 名

総務課

2 款：総務費 1 項：総務管理費 7 目：交通安全対策費 (単位：円)												
決算書 ページ 66	新 事業 予 算 名 額	交通安全対策費		予 算 額		流 充 用 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	決 算 の 具 体 的 な 内 容		
		当 初	補 正	繰 越 額	計					交通安全運動を推進し、道路交通の安全を保持する。 旅費174,000 (指導員旅費68,000外)、需用費98,882 (燃料費93,403外) 交通安全運動の推進に係る事務 交通安全推進員1名～毎日交通安全車による啓発活動を実施 交通安全指導員10名～各交通安全週間時の街頭啓発や町内イベント時の駐車車両の安全誘導 指標1 啓発回数 12回 指標2 ○課題等 交通安全運動の維持 ○事務事業評価 R5 評価 A		
	交通安全対策費	3,242,000			3,242,000		2,969,118		272,882			

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 総務課

決算書 ページ	新事業 子算	事務管理費 8目：町民運動対策費		予算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容 (単位：円)
		当初	補正	繰越額	計				
	町民運動対策費	159,000		159,000	159,000	111,000		48,000	町民運動への活動支援と情報提供を図る。 【事業目的】 【主な不用額】 【事業内容等】 青少年、防犯活動の推進に係る事務 青少年問題協議会(9名・1回)、松前地区防犯協会福島支部(29名・地域における防犯啓発活動) 【活動指標】 指標1 防犯啓発実施回数 3回 指標2 ○課題等 関係機関・地域活動団体との連携強化 ○事業事業評価 R5評価 A
67	継								

課名 町民課(町民)

決算書 ページ	新事業 子算	事務管理費 9目：支所費		予算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容 (単位：円)
		当初	補正	繰越額	計				
	支所費	126,000		126,000	126,000	101,554		24,446	【事業目的】 吉岡支所の円滑な事務及び、管理運営経費 【主な不用額】 【事業内容等】 主に吉岡地区住民への住民サービス及び円滑な事務の遂行 令和5年度証明書発行件数 1,774件(戸籍・住民票・税務証明外) 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事業事業評価 未評価
67	継								

課名 町民課(町民)

決算書 ページ	新事業 子算	事務管理費 10目：公害対策費		予算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容 (単位：円)
		当初	補正	繰越額	計				
	公害対策費	1,291,000		1,291,000	1,291,000	1,265,480		25,520	【事業目的】 公害を防止し町民の健康と生活環境を保持する。 【主な不用額】 【事業内容等】 水質検査及び知内火力発電所の環境監視の実施 ○水質検査～水産加工場放流水(8か所：年1回実施)、河川水(6か所：8回実施) 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事業事業評価 未評価
67	継								

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 総務課

決算書 ページ	新事業 子算名	1 1 目：職員厚生管理費		子算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当 初	補 正	繰 越 額	計				
	職員厚生管理費	2,456,000	△ 650,000	繰越額	1,806,000	1,793,383		12,617	職員の安全と健康保持及び快適な職場環境を形成を図る。 【事業目的】 【主な不用額】
67	継								健康診断等の実施及び常備薬の購入、ストレッチエックの実施 健康診断～総合健診（人間ドック）82名、腰椎検査15名 【活動指標】 総合健診受診率 100% 指標2 ○課題等 職員の総合健診受診率向上 ○事務事業評価 未評価

(単位：円)

課名 企画課

決算書 ページ	新事業 子算名	1 2 目：テレビ中継局管理費		子算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当 初	補 正	繰 越 額	計				
	テレビ中継局管理費	3,324,000	217,000	繰越額	3,541,000	3,389,984		151,016	福島・白河テレビ中継局等の維持管理。 【事業目的】 【主な不用額】
67	継								福島・白河テレビ中継局や難視対策地域（丸山・月崎・館崎・塩釜）の電気料などの維持経費。 【活動指標】 指標1 民放5波の視聴障害 0件 指標2 ○課題等 局舎の老朽化が著しいため計画的な修繕等が必要 ○事務事業評価 未評価

(単位：円)

課名 総務課

決算書 ページ	新事業 子算名	1 3 目：電子計算費		子算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当 初	補 正	繰 越 額	計				
	電子計算費	1,785,000	△ 207,000	繰越額	1,578,000	1,407,120		170,880	住民サービスに係る行政事務効率化のための電子計算機器等の維持管理。 【事業目的】 【主な不用額】
68	継								電子計算機を活用し行政事務の効率化と省力化を進め住民サービスの向上を図る。 プリンター・ノートPC及び証明用紙等の消耗品の購入や封書圧着機の借上料。 【活動指標】 指標1 管理プリンター(16台)の故障回数 2回以内 指標2 ○課題等 可能な限りプリンターの故障を少なくする。 ○事務事業評価 未評価

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

68	電子計算機事業費	17,561,000	△ 396,000	17,165,000	17,164,400	600	住民サービスに係る行政事務効率化のための電子計算機器等の購入経費。
	【事業目的】						住民サービスに係る行政事務効率化のための電子計算機器等の購入経費。
	【主な不用額】						
	【事業内容等】						住民票などの管理及び発行等に係る住民記録等システムの維持運営のための機器使用料
	【活動指標】						指標1 使用システム数 16個 指標2 使用料が少なくなるよう検討が必要。
	○課題等						未評価
	【事業目的】	5,761,000		5,761,000	5,760,320	680	番号法による個人番号の利用開始に向け、同一人の情報であることを確認するための付番、情報連携、本人確認の仕組みの構築を全自治体等が国の政策で実施する。
	【主な不用額】						
	【事業内容等】						社会保障・税番号システム及び機器の維持運営のため保守料など。
	【活動指標】						指標1 システム運用件数 8件 指標2 国の整備方針などの追加変更により、補助金などを措置しているが、それ以上に自治体負担が大きくなってきている。
	○課題等						未評価
	○事務事業評価						
	目 計	25,107,000	△ 603,000	24,504,000	24,331,840	0	172,160

課 名 企画課

2 款：総務費 1 項：総務管理費 1 4 目：バス待合所管理費 (単位：円)

68	バス待合所管理費	2,782,000	△ 280,000	2,502,000	2,261,842	240,158	決算の具体的な内容
	【事業目的】						住民の交通手段確保のため、バス運行に係る待合所の維持管理。
	【主な不用額】						需用費150,238 (修繕費135,755外) 外
	【事業内容等】						バス利用者の利便性を確保するためのバス待合所の維持管理を行う。 ①管理清掃委託 (吉岡・福島・高校前バス停)、②除雪委託 (吉岡・高校前・白符・千軒バス停)
	【活動指標】						指標1 清掃委託 3件 指標2 除雪委託 5件
	○課題等						各町内会管理のバス待合所が経年劣化で老朽化しており、今後は、建替等の費用が生じてくる。
	○事務事業評価						R 5 評価 A

課 名 総務課

2 款：総務費 1 項：総務管理費 1 5 目：電子自治体推進費 (単位：円)

68	電子自治体推進費	3,595,000		3,595,000	3,438,013	156,987	決算の具体的な内容
	【事業目的】						庁舎内の情報の伝達、処理に係る電子計算機及びパソコンの管理。
	【主な不用額】						
	【事業内容等】						電子計算機を活用し職員間のデータ共有と情報交換を進め行政事務の効率化を図る。 情報系電子計算機器に係る消耗品及びパソコン購入費。
	【活動指標】						指標1 管理するパソコン(003台)・プリンター数(7台)の稼働回数、2回以内 指標2 なし
	○課題等						なし
	○事務事業評価						未評価

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

	総合行政ネットワーク事業費	1,182,000	15,000					1,197,000	1,020,294	176,706	<p>【事業目的】 住民生活に必要な行政情報の提供、申請・届出等の電子化など国等と連携した行政サービスを飛躍する。</p> <p>【主な不用品】</p> <p>【事業内容等】 総合行政ネットワークサービス（L2WAN）回線利用や機器借上及びネットワークセキュリティ向上のためのウイルスソフトの導入費など。</p> <p>【活動指標】 指標1 コピペ感染件数 0件 指標2</p> <p>○課題等 他の機関においてウイルス感染があり、より高度なセキュリティ対応が求められている。</p> <p>○事業事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 インターネットの利用により効率的な行政システムを確立する。</p> <p>【主な不用品】</p> <p>【事業内容等】 役場庁舎及び外部公共施設のインターネット環境の維持保全のため各種ネットワーク機器等の運用及び保守。</p> <p>【活動指標】 指標1 コピペ感染件数 0件 指標2</p> <p>○課題等 他の機関においてウイルス感染があり、より高度なセキュリティ対応が求められている。</p> <p>○事業事業評価 R5 評価 A</p> <p>【事業目的】 ホームページを運用し、町民等へ行政情報を発信する。</p> <p>【主な不用品】</p> <p>【事業内容等】 リアルタイムな情報提供を推進するためのシステム（CMS）を利用し、ホームページを運用する。</p> <p>【活動指標】 指標1 年間アクセス件数 300,000件 指標2</p> <p>○課題等 リアルタイムで見やすい情報の提供。</p> <p>○事業事業評価 R5 評価 A</p> <p>【事業目的】 電子申請システムを道と市町村が共同で構築利用する。</p> <p>【主な不用品】</p> <p>【事業内容等】 北海道電子自治体共同システムのインターネットを利用した電子申請や各種様式ダウンロードサービスのシステム運用委託料など。</p> <p>【活動指標】 指標1 電子申請件数 10件 指標2</p> <p>○課題等 電子申請が少なく、普及しない。</p> <p>○事業事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 効率的な行政運営を実施するため庁内・外のサーバー・パソコン等を整備する。</p> <p>【主な不用品】</p> <p>【事業内容等】 情報系サーバー、業務用パソコン、各通信機器などの購入に係る年賦金。</p> <p>【活動指標】 指標1 管理パソコンの故障回数 2回以内 指標2</p> <p>○課題等 人事異動時のパソコン設定変更作業が期間も短く、対応に苦慮している。</p> <p>○事業事業評価 未評価</p>
69	インターネット事業費	5,292,000		5,292,000				5,292,000	5,133,309	158,691	
69	ホームページ管理事業費	598,000	3,320,000	3,918,000				3,918,000	3,898,683	19,317	
69	北海道電子自治体HARP電子申請運用委託事業費	499,000		499,000				499,000	468,000	31,000	
69	情報系サーバー・業務用パソコン更新事業費	6,307,000		6,307,000				6,307,000	6,293,318	13,682	
	目 計	17,473,000	3,335,000	20,808,000	0	0	0	20,808,000	20,251,617	556,383	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 企画課

決算書 ページ	新 事業 子 算 名	2 款：総務費 1 項：総務管理費 1 6 目：地域公共交通維持費			支 出 額	翌年度 繰越額	不 用 額	決算の具体的な内容
		当 初	補 正	繰 越 額				
	地域公共交通維持改善事業	6,343,000		6,343,000	6,047,100	295,900	地域住民の交通維持確保のためデマンドバスの運行を行う。 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金295,900 (デマンド型交通事業費補助金)	
69	継						【事業内容等】 デマンドバスの運行及び地域公共交通計画の検討を行う。 地域公共交通維持改善協議会 (委員16名、4回開催 (うち書面会議2回)) 【活動指標】 指標1 デマンドバスの年間利用者数 2,875人 指標2 持続可能な公共交通サービスの実現 ○課題等 未評価 ○事務事業評価 未評価	
	千軒地区新たな公共交通確保事業	0	1,875,000	1,875,000	1,872,000	3,000	【事業目的】 千軒地区における新たな公共交通を確保し、気候に外出できる環境を整備する。 【主な不用額】	
70	新						【事業内容等】 千軒地区における週2日 (火曜・木曜) のデマンド交通を実施。 【活動指標】 指標1 なし 指標2 本格運行に向けた利用促進 ○課題等 未評価 ○事務事業評価 未評価	
	目 計	6,343,000	1,875,000	8,218,000	7,919,100	298,900		

(単位：円)

課名 企画課

決算書 ページ	新 事業 子 算 名	2 款：総務費 1 項：総務管理費 1 7 目：ふるさと暮らし応援事業費			支 出 額	翌年度 繰越額	不 用 額	決算の具体的な内容
		当 初	補 正	繰 越 額				
	定住促進住宅等奨励事業費	7,500,000	1,200,000	8,700,000	6,705,000	1,995,000	若者等の定住を促進するため新築住宅等へ奨励金を交付する。 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金1,995,000 (定住促進住宅等奨励事業助成金1,000,000、住宅リフォーム補助金995,000)	
70	継						【事業内容等】 定住促進住宅等奨励事業助成金。 R5年度 新築、中古住宅購入 1件(500千円)、住宅リフォーム支援 33件(6,205千円) 【活動指標】 指標1 定住促進住宅等奨励事業助成件数 1件 指標2 積極的な活用のため、更なる制度周知が必要である。 ○課題等 未評価 ○事務事業評価 未評価	

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

出産祝金交付事業費	3,500,000	3,500,000	2,500,000	1,000,000	【事業目的】 人口減少に歯止めをかけるため、新生児に対して奨励金を交付し、地域全体で子育てを支援する。
70 継					【主な不用額】 負担金・補助及び交付金1,000,000 (出産祝金交付事業助成金)
					【事業内容等】 ○出産祝金交付実績 ・第1子 0人 × 50,000円 = 0円 ・第2子 2人 × 200,000円 = 400,000円 ・第3子以降 (1年目) 1人 × 500,000円 = 500,000円 ・第3子以降 (2年目) 4人 × 300,000円 = 1,200,000円 ・第3子以降 (3年目) 2人 × 200,000円 = 400,000円 合 計 2,500,000円
					【活動指標】 指標1 制度のPR 年2回 指標2
					○課題等 返還金請求事業発生效后の対応
					○事務事業評価 未評価
目 計	11,000,000	0	9,205,000	0	2,995,000

課名 企画課

2 款：総務費 1 項：総務管理費 1 8 目：人財育成支援事業費 (単位：円)

決算書ページ	新事業子算	子算			不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額		
70 継	人財育成支援事業費	1,500,000		1,500,000	251,500	【事業目的】 福島町人財育成基金条例に基づき、各分野における町の将来を担うリーダー等の育成を図る。
						【主な不用額】 負担金・補助及び交付金251,500 (人財育成支援事業補助金)
						【事業内容等】 ○人財育成支援事業実績 ・資格取得分 18人 1,187,000円、研修会等参加分 3人 61,500円
						【活動指標】 指標1 資格取得のための受験者数 18人 指標2
						○課題等 人財育成を中長期的に実施するための安定財源の確保、町民や事業者が求めるニーズへの対応。
						○事務事業評価 未評価

課名 企画課

2 款：総務費 1 項：総務管理費 1 9 目：定住・移住促進事業費 (単位：円)

決算書ページ	新事業子算	子算			不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額		
70 継	定住促進住宅整備事業費	10,463,000	△ 695,000	9,768,000	0	【事業目的】 町内の建築業に勝つる若者や、子育て中の若者等の意見を反映した「福島町定住促進住宅整備計画」の具現化により、子育て世帯等、若者の定住・移住を促進する。
						【事業内容等】 定住促進住宅整備に係る造成工事(12区画)
						【活動指標】 指標1 住宅建設戸数 12戸 (目標値) 指標2
						○課題等 住宅整備に係る財源の確保
						○事務事業評価 未評価

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

70	U1Jターン新 規就業支援事業 費	1,000,000	△ 1,000,000	0	0	0	0	0	0	【事業目的】 東京圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）からの移住を促進する。 【主な不用額】 【事業内容等】 ○移住支援金交付実績 0件 【活動指標】 指標1 東京圏からの移住者 0人 指標2 ○課題等 転入後の就業先の確保 ○事務事業評価 未評価
		600,000	△ 400,000	200,000	200,000					【事業目的】 福島町への移住促進を図る。 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金200,000（移住者支援補助金） 【事業内容等】 福島町へ移住しやすい環境づくりのため、引越しに係る支援を行う。 【活動指標】 指標1 補助件数 0件 指標2 ○課題等 転入後の就業先の確保 ○事務事業評価 未評価
70	移住者支援事業 費	12,063,000	△ 2,095,000	9,968,000	9,768,000	0	0	200,000	200,000	
	目 計									

課 名 企画課

2 款：総務費	1 項：総務管理費	2 0 目：チャレンジスタピット応援事業費									(単位：円)
決算書 ページ 70	新 事 業 予 算 名 目 チャレンジスタ ピット応援事業 費	当 初	補 正	予 算 額	流 充 用 額	計	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	決 算 の 具 体 的 な 内 容	
		9,000,000	9,000,000	9,000,000							18,000,000
										新たに事業を開始する事業者が行う設備投資等に対する経済的支援を行うことで、事業開始時の安定化を図る。 負担金・補助及び交付金3,872,000（施設投資助成金）	
										○施設投資助成金交付実績 ・助成金交付件数 10件・助成金交付額 14,128,000円 ・施設投資額 33,069,579円（うち町内経済循環額 9,845,050円）	
										指標1 新規事業者等の件数 10件 指標2 安定財源の確保 ○課題等 未評価 ○事務事業評価 未評価	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 企画課

決算書ページ	新事業継続	事業名	1項：総務管理費			2項：雇用奨励等支務事業費			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額	予算	繰越額	計				
		雇用奨励等支務事業費	4,100,000	2,093,000		6,193,000	5,743,000	450,000			<p>【事業目的】 地元企業等の展開を図るため、労働者不足のために外国人技能実習生を受け入れるための初期投資の負担軽減を図るとともに、福島商業高校新卒者の雇用の場を確保することで若者の定住を促進する。</p> <p>【主な不用額】 負担金・補助及び交付金450,000(外国人技能実習生受入助成金)</p> <p>【事業内容等】 ○福島商業高校新卒者雇用奨励助成金交付実績 ・助成金交付件数 6件 ・助成金交付額 4,393,000円 ○外国人技能実習生受入助成金 ・助成金交付件数 3事業所 (1年目6名、2年目1名、3年目1名、4年目0名、5年目1名、計9名) ・助成金交付額 1,350,000円</p> <p>【活動指標】 指標1 外国人技能実習生新規受入者数 6人 指標2 福島商業高校新卒者採用 2人</p> <p>○課題等 過疎対策事業債(ソフト)を活用する事業全体での財源調整</p> <p>○事務事業評価 未評価</p>	
70	継											

(単位：円)

課名 町民課(税務)

決算書ページ	新事業継続	事業名	1項：徴税費			2項：税務総務費			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額	予算	繰越額	計				
		税務総務費	210,000	△100,000		110,000	60,000	50,000			<p>【事業目的】 町税の賦課及び徴収業務に関する事務</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 地方税法に基づく固定資産評価審査委員会開催経費 委員3名 年1回開催 税務事務に係る全般的な旅費</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事務事業評価 未評価</p>	
70	継											

(単位：円)

課名 町民課(税務)

決算書ページ	新事業継続	事業名	2項：徴税費			2項：賦課徴収費			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額	予算	繰越額	計				
		賦課費	860,000	2,082,000		2,942,000	2,542,737	399,263			<p>【事業目的】 町税の賦課業務に関する事務</p> <p>【主な不用額】 償還金・利子及び割引料377,600(過誤納還付金)外</p> <p>【事業内容等】 町税等(町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税)の賦課事務 税務六法、税務広報用紙等消耗品費、申告相談会場灯油代など</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事務事業評価 未評価</p>	
71	継											

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

	徴収費	1,704,000	1,704,000	1,704,000	1,548,528	155,472	町税の徴収業務に関する事務
71	継						<p>【主な不用額】</p> <p>町税の徴収業務全体の事務。○R5年度実績 コンビニ収納(3,828件)、口座振替(4,207件) 渡島・榊山地方税滞納監視機構への税の徴収委託などを実施 (R5年度3件移管)</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事業事業評価 未評価</p>
	町税電算委託事業費	6,896,000	△ 541,000	6,355,000	6,354,095	905	町民税、固定資産税、軽自動車税の賦課事務等を電算化し業務の効率化を図る。
71	継						<p>【主な不用額】</p> <p>町民税及び固定資産税並びに軽自動車税の定時(当初)賦課、帳票等の作成印刷 R5年度当初賦課 ・町民税 特別徴収 164社 (686名) ・普通徴収 718名 ・固定資産税2,281名 ・軽自動車税 1,244台を発売。</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事業事業評価 未評価</p>
	確定申告電算化事業費	3,407,000		3,407,000	3,382,190	24,810	町道民税申告業務を電算システム化し、業務の迅速化及び的確化を図る。インターネットからの申告授受による納税者の利便性向上及び賦課業務の効率化を図る。
71	継						<p>【主な不用額】</p> <p>確定申告受付システム機器一式(PC5台、プリンター2台)の償却、国税連携(所得税)申告データの基礎システムへの取込、地方税電子申告(エルトックス)データの送受信</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事業事業評価 未評価</p>
	目計	12,867,000	1,541,000	14,408,000	13,827,550	580,450	

課名 町民課(町民)

2款：総務費 3項：戸籍住民基本台帳費 1目：戸籍住民基本台帳費 (単位：円)

決算書 ページ	新 事務 算 名	予 算 額			翌年度 繰越額	支出済額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	計				
71	継	11,474,000	△ 371,000	11,103,000	10,856,171	246,829		<p>戸籍及び住民基本台帳の事務を適切に処理する。</p> <p>【主な不用額】 需用費83,302(消耗品費30,704外)、役員費39,021(通信運搬費)外</p> <p>【事業内容等】 ○戸籍総数、住民基本台帳登録者数及びマイナンバーカード交付件数 ・戸籍数(令和5年度末) 17,807件(内訳～戸籍 2,851件、除籍 9,583件、原戸籍 5,373件) ・住民基本台帳登録者数(令和5年度末) 3,411人 ・令和5年度マイナンバーカード交付件数 214件 ・令和5年度証明事務発行件数 2,709件(内訳～戸籍 1,136件、住民票 900件、印鑑証明等 673件)</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事業事業評価 未評価</p>

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

72	旅券発給事務費	180,000	181,000	361,000	356,928	4,072	【事業目的】 旅券事務を適切に処理する。 【主な不用額】 【事業内容等】 令和5年度交付件数 10年用 16件、5年用 11件 計 27件 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
72	住民基本台帳ネットワーク化事業費	2,264,000		2,264,000	2,263,800	200	【事業目的】 ネットワーク化を推進することにより、住民の利便性の向上と国及び地方公共団体の行政の合理化を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 ○システムの概要～住民基本台帳のネットワーク化により、全国共通の本人確認が可能となり、住民票写しの広域交付や各種行政手続きの簡素化を図る。 (※システムは平成15年8月25日から稼働) 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
72	社会保障・税番号制度導入に係るマイナンバーカードへの氏名等の振り仮名及びローマ字表記の裏写し整備費	0	10,444,000	10,444,000	10,444,000	0	【事業目的】 社会保障・税番号制度の導入に係るマイナンバーカードへの氏名等の振り仮名及びローマ字表記の裏写しを図るため関係システムの整備を実施する。 【主な不用額】 【事業内容等】 ワンストップ化を図るために、既存住民記録システムを改修する。 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
	目 計	13,918,000	10,254,000	24,172,000	13,476,899	251,101	

課 名 総務課

2 款：総務費 4 項：選挙管理委員会費 (単位：円)

決算書 ページ 72	新 事 務 事 業 名 目 選挙管理委員会費	子 算 額			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	計				
		731,000	△ 150,000	581,000	484,696	96,304		地方自治法に定める選挙管理委員会を適切に運営する。 【主な不用額】 【事業内容等】 選挙管理委員会の運営 (選挙管理委員4名、補充員4名) 選挙人名簿定時登録 (3月・6月・9月・12月) 【活動指標】 指標1 選挙管理委員会の開催 4回 指標2 ○課題等 選挙啓発による投票率の向上 ○事務事業評価 未評価

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 総務課

決算書ページ	新事業継続	事務事業名	予算額			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
		知事及び道議会議員選挙費	6,745,000	△ 2,893,000	3,852,000	3,826,323	25,677	【事業目的】 知事及び道議会議員選挙の公正な執行 【主な不用額】 なし	
73	新							【事業内容等】 北海道知事及び道議会議員選挙執行 知事選挙告示日：令和5年3月23日、道議選挙告示日：令和5年3月31日、投票日：令和5年4月9日 【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	

(単位：円)

課名 総務課

決算書ページ	新事業継続	事務事業名	予算額			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
		町長及び町議会議員選挙費	17,922,000	△ 13,490,000	4,432,000	4,428,867	3,133	【事業目的】 福島町長及び福島町議会議員選挙の公正な執行 【主な不用額】 なし	
73	新							【事業内容等】 福島町長及び福島町議会議員選挙執行 投票日：令和5年8月15日(無投票当選) 【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	

(単位：円)

課名 企画課

決算書ページ	新事業継続	事務事業名	予算額			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
		指定統計調査費	1,197,000	△ 290,000	907,000	901,104	5,896	【事業目的】 国の統計法に基づく調査の実施 【主な不用額】 なし	
73	継							【事業内容等】 国・道からの定例的な統計調査事務 経済センサス、学校基本調査など 【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

監査委員事務局

課名

決算書ページ	新事業予算	6項：総務費				6項：監査委員費		支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当年初	補正	繰越額	流充用額	計					
74	継	1,659,000	△19,000			1,640,000	1,579,565	60,435		【事業目的】 地方自治法等に定められた権限に基づき、町や財政的援助を行っている団体などの財務に関する事務の執行等を監視し公正で合理的かつ効率的な行政運営の確保を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 例月出納検査（毎月4日）、定例監査（年1回：10日）及び決算審査（年1回：10日）各種会議及び研修会への出席 【活動指標】 指標1 例月出納検査日数 48日 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	

(単位：円)

課名 総務課 (財政)

決算書ページ	新事業予算	7項：財政基金費				7項：財政調整基金費		支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当年初	補正	繰越額	流充用額	計					
74	継	116,000	55,015,000			55,131,000	55,131,000	0		【事業目的】 財政調整基金積立金（安定した財政運営を図るための基金） 【主な不用額】 【事業内容等】 地方財政法第7条による剰余金の積立て及び基金運用利子積立て R5年度末残高 1,348,720千円 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	

(単位：円)

課名 総務課 (財政)

決算書ページ	新事業予算	7項：財政基金費				2目：減債基金費		支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当年初	補正	繰越額	流充用額	計					
74	継	29,000	9,943,000			9,972,000	9,946,000	26,000		【事業目的】 減債基金積立金（将来にわたる公債費の償還や繰上償還財源としての基金） 【主な不用額】 【事業内容等】 基金の運用利子積立て R5年度末残高 37,968千円 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

総務課 (財政)

課名

2 款：総務費 7 項：財政基金費 3 目：小笠原奨学金基金費 (単位：円)										
決算書 ページ	新事業 継	事業名 小笠原奨学金 基金費	予算額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容	【事業目的】 福祉・医療分野の学校に在学する福島町住民の子弟で、経済的理由により修学困難な者に対する奨学資金
			当初	補正	繰越額					
			287,000	70,000	337,000	337,000	0			
74	継									【主な不用額】 なし
										【事業内容等】 奨学資金貸付償還金の積立て及び基金の運用利子積立て R 5 年度末残高 3,448千円
										【活動指標】 指標1 なし 指標2
										○課題等 なし
										○事務事業評価 未評価

総務課 (財政)

課名

2 款：総務費 7 項：財政基金費 4 目：花田俊勝奨学金基金費 (単位：円)										
決算書 ページ	新事業 継	事業名 花田俊勝奨学金 基金費	予算額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容	【事業目的】 学校教育法に規定する大学、短期大学、専修学校に在学する福島町住民の子弟で、経済的理由により修学困難な者に対する奨学資金
			当初	補正	繰越額					
			489,000	432,000	921,000	921,000	0			
74	継									【主な不用額】 なし
										【事業内容等】 奨学資金貸付償還金の積立て及び基金の運用利子積立て R 5 年度末残高 9,240千円
										【活動指標】 指標1 なし 指標2
										○課題等 なし
										○事務事業評価 未評価

企画課

課名

2 款：総務費 7 項：財政基金費 5 目：ふるさと応援基金費 (単位：円)										
決算書 ページ	新事業 継	事業名 ふるさと応援基 金費	予算額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容	【事業目的】 ふるさと応援寄付金及び利息の積立。
			当初	補正	繰越額					
			70,010,000	45,700,000	115,710,000	112,750,000	2,960,000			
74	継									【主な不用額】 積立金2,960,000 (積立金)
										【事業内容等】 ふるさと納税制度を活用し、地域産品の消費拡大を図る。 R 5 年度末残高 155,639千円
										【活動指標】 指標1 ふるさと納税実績額 49,916,000円 指標2
										○課題等 なし
										○事務事業評価 未評価

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 企画課

決算書 ページ	新事業 子算	事業名	予算額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
75	継	通称地域自立促進特別事業基金	5,004,000	1,000	5,005,000	5,005,000	0	0	【事業目的】 通称地域自立促進特別事業を推進するため基金を造成する。 【主な不用額】 【事業内容等】 通称地域自立促進特別事業基金(人財育成事業積立金)の積立。 R 5 年度末残高 40,557千円 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 基金支消後の財源対策。 ○事務事業評価 未評価

(単位：円)

課名 総務課

決算書 ページ	新事業 子算	事業名	予算額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
75	継	公共施設維持保 全基金費	11,000	1,000	12,000	12,000	0	0	【事業目的】 公共施設の安定した維持保全を図るため基金を造成する。 【主な不用額】 【事業内容等】 公共施設維持保全基金に係る積立て。 R 5 年度末残高 83,949千円 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 今後も基金を積立し、一般財源の支出の平準化を図っていく必要がある。 ○事務事業評価 未評価

(単位：円)

課名 企画課

決算書 ページ	新事業 子算	事業名	予算額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
75	継	ふるさと定住促 進住宅基金費	7,000		7,000	7,000	0	0	【事業目的】 定住促進住宅整備事業を推進するため基金を造成する。 【主な不用額】 【事業内容等】 ふるさと定住促進住宅基金の積立。 R 5 年度末残高 56,385千円 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 基金支消後の財源対策。 ○事務事業評価 未評価

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 産業課 (農林)

決算書ページ	新事業継続	事業名	予算額			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
2 款：総務費	7 項：財政基金費	9 目：森林環境譲与税基金費	5,401,000			5,401,000		0	間伐や木材利用の推進・普及啓蒙等の森林整備を推進するため基金を造成する。
		森林環境譲与税基金費	5,401,000			5,401,000			【主な不用額】
75	継								【事業内容等】 森林環境譲与税の創設に伴い、木材利用の促進や普及啓蒙等の森林整備及びその促進に必要な事業に要する経費に充てるため、国から交付される当該譲与税を基金として積み立てる。 R5年度末残高 6,054千円
									【活動指標】 指標1 なし 指標2
									○課題等 ○事務事業評価 未評価

(単位：円)

課名 福祉課

決算書ページ	新事業継続	事業名	予算額			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
3 款：民生費	1 項：社会福祉費	1 目：社会福祉総務費	648,000	△ 94,000		554,000		86,900	社会福祉業務全般を適切に執行し福祉の増進を図る。
		社会福祉総務費	648,000	△ 94,000		554,000			【主な不用額】
75	継								【事業内容等】 ①寝たきり老人等介護手当 (月額3,000円 対象者8人)、②町身体障害者福祉協会 (会員16人) への助成金 【活動指標】 指標1 なし 指標2 町身体障害者福祉協会は、高齢化により会員数も減少傾向となっている。
									○事務事業評価 R5 評価 A 障がい者とその能力及び適性に応じ、自立した生活を営むことができるよう、福祉サービスに係る給付・支援を行い福祉の充実を図る。
						198,747,000	188,875,569	9,871,431	【事業内容等】 ①寝たきり者 (身体231人・知的54人・精神24人)、②相談員 (身体1人・知的1人) ③サービス利用者 (訪問系0人、日中活動系44人、居住系37人、療養介護5人、更生医療13人、日常生活用具22件) 日常生活用具43件、補装具22件
									【主な不用額】 負担金・補助及び交付金551,313 (成年後見制度利用支援助成金453,000外)、扶助費8,672,838 (障害者介護給付費6,532,898外) 外
									【事業内容等】 ①障がい者 (身体231人・知的54人・精神24人)、②相談員 (身体1人・知的1人) ③サービス利用者 (訪問系0人、日中活動系44人、居住系37人、療養介護5人、更生医療13人、日常生活用具22件) 日常生活用具43件、補装具22件
									【活動指標】 指標1 なし 指標2
									○課題等 ○事務事業評価 未評価

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

	安心生活創造事業費	6,405,000					6,405,000	6,329,000	76,000	<p>【事業目的】 ひとり暮らし高齢者等の見守り、要介護者避難支援体制の整備・更新等を行い、地域で安心して生活できる支援体制の構築を図る。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 ①対象人数(70歳以上の独居・高齢者のみ世帯等登録者891人) ②社会福祉協議会へ委託(要支援者台帳作成に係る訪問調査、新規及び登録者への更新訪問並びに支援経過記録等、安心カードの作成・更新、安心サポート電話管理訪問等含む) ③地域福祉支援システム(住所・氏名・生年月日・電話番号のほか医療の状況・緊急時の連絡先・かかりつけ医等の台帳管理)</p> <p>【活動指標】 指標1 見守り対象者数 891人 指標2 見守り台帳登録者 641人</p> <p>○課題等 整備した支援台帳を有効活用する。</p> <p>○事業事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 重度心身障がい者のうち、病院等へ通院するための移動手段をタクシーに頼るしかない者に対して、タクシー料金の一部を助成する。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 ①重度心身障がい者等タクシー利用支援助成金(対象者106人、申請率約92%)</p> <p>【活動指標】 指標1 タクシー助成対象者 106人 指標2 タクシー助成利用者 45人</p> <p>○課題等 対象者にあらかじめ申請書を送付しているが、利用率が低い状況にある。</p> <p>○事業事業評価 R5評価 A</p>
77	継		596,000	△ 206,000			390,000	337,400	52,600	
77	継									

課名 町民課(町民)

3款:民生費	新事業	決算	1項:社会福祉費		1目:社会福祉総務費		予		算	額	繰越額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当	初	補	正	繰	越							
76	継		2,807,000				2,807,000				2,604,480	202,520			福祉委員・民生委員の活動を支援する。
76	継														報酬90,000(民生委員推せん委員会報酬)、旅費112,000(福祉委員活動費用弁償94,000外)外
76	継		257,000				257,000				0	257,000			各協議会に対する補助金の交付等 ○各町内会から1名推薦の29名、令和5年度福祉委員会議開催回数:1回 ○活動内容→地域の見守り、生活相談の助言、冬の支援金該当者の調査等
															指標1 なし 指標2
															行旅死・病人取
															行旅死・病人取取扱費
															需用費95,000(消耗品費)、委託料60,000(行旅死・病人取扱作業委託料)外
															令和5年度取り扱い件数なし
															指標1 なし 指標2
															未評価

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

76	職没者追悼式事業費	304,000					304,000	296,868	7,132	<p>【事業目的】 第2次世界大戦の戦没者へ追悼を捧げる。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 令和5年度の戦没者追悼式 参加者数36人</p> <p>【活動指標】 指標1 戦没者追悼式開催回数 1回 指標2 遺族の高齢化に伴い参列者が減少しているため、新たな開催方法の検討が必要である。</p> <p>○課題等 運営 R5 評価 A</p> <p>【事業目的】 社会福祉全般に関するサービスを提供する。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 団体助成金等 ・町社会福祉協議会事業運営補助金9,045千円 ・函館地区人権擁護協議会負担金50千円 ・松前地区保護司会補助金48千円 ・人権の花運動実施 福島小、吉岡小、福島保育所、福島幼稚園</p> <p>【活動指標】 指標1 補助金等交付団体数 3団体 指標2 なし</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事業事業評価 R5 評価 A</p>
76	社会福祉費	9,373,000					9,373,000	9,303,980	69,020	
77	高齢者屋根雪下し及び除排雪費用助成事業費	3,560,000	△ 25,000			3,535,000	2,617,755	917,245	<p>【事業目的】 住宅の屋根の雪下し及び家屋周辺の除排雪等を自力で行うことが困難な高齢者世帯等に対し、除排雪費用の一部を助成する。また、各町内会への除雪ボランティア活動の支援として、小型除雪機の貸与を実施し福祉の向上を図る。</p> <p>【主な不用額】 負担金・補助及び交付金869,640（高齢者屋根雪下し費用助成金）外</p> <p>【事業内容等】 令和5年度 実績件数 屋根雪下し0件、運搬0件、家屋周辺の除排雪42件</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事業事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 低所得の高齢者世帯等に対し、冬期間の採暖に必要な経費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減し福祉の向上を図る。</p> <p>【主な不用額】 負担金・補助及び交付金250,000（高齢者等冬の生活支援助成金）</p> <p>【事業内容等】 1世帯当たり1万円を助成 令和5年度 助成件数 475件</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事業事業評価 未評価</p>	
77	高齢者等冬の生活支援事業費	5,000,000				5,000,000	4,750,000	250,000	<p>【事業目的】 負担金・補助及び交付金250,000（高齢者等冬の生活支援助成金）</p> <p>【事業内容等】 1世帯当たり1万円を助成 令和5年度 助成件数 475件</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事業事業評価 未評価</p>	
	目 計	230,584,000	△ 3,212,000	0	0	227,372,000	215,582,092	0	11,789,908	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 町民課 (町民)

決算書 ページ	新事業 子算名	事業名		予算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額	流充用額				
	国民年金費	63,000			63,000	0		63,000	国民年金の請求、免除、得喪事務の委任業務を執行する。 【主な不用額】 ○国民年金の請求、免除、得喪事務の委任業務を執行する。 【事業目的】 国民年金の請求、免除、得喪事務の委任業務を執行する。 【主な不用額】 国民年金の請求、免除、得喪事務の委任業務を執行する。 【事業内容等】 令和5年度 受付件数 140件 ○内訳～高齢年金請求 5件、遺族年金請求 17件、未支給年金請求 63件、免除申請 32件、資格取得届 23件 【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし ○課題等 未評価 ○事務事業評価 未評価
77	継								

(単位：円)

課名 総務課

決算書 ページ	新事業 子算名	事業名		予算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額	流充用額				
	生活館等管理費	2,123,000	△ 300,000		1,823,000	1,279,313		543,687	生活環境の改善と生活文化の向上のため、生活館の維持管理を図る。 【事業目的】 生活環境の改善と生活文化の向上のため、生活館の維持管理を図る。 【主な不用額】 需用費226,127 (光熱水費105,497外)、備品購入費200,000 (管理用備品購入費) 外 【事業内容等】 町内会館 (14会館) の維持管理に係る経費 管理委託料30,000円×14会館、管理方法 (町内会と契約し、施設の管理・清掃等を管理委託)、 光熱水費は、町で負担。 利用状況 (R5実績：年間121件、1,620人) 【活動指標】 指標1 管理会館数 14施設 指標2 利用人数 420人 (1会館) ○課題等 施設の老朽化対策 R5評価 A ○事務事業評価 未評価
77	継								
	各生活館等改修 事業費	26,530,000	4,580,000		31,110,000	28,205,000		1,905,000	生活館を適切に維持管理する。 【事業目的】 生活館を適切に維持管理する。 【主な不用額】 需用費1,000,000 (修繕費)、委託料905,000 (廃棄物等処理委託料500,000、測量調査等委託料405,000) 【事業内容等】 ①生活館 (14会館) の修繕に係る経費 ②解体工事 (白府ふれあいセンター) ③改修工事 (月崎2町内会館トイレ改修、松浦・吉野町内会館トイレ改修) 【活動指標】 指標1 解体・新築・改修・舗装工事件数 3件 指標2 施設の老朽化対策 未評価 ○課題等 未評価 ○事務事業評価 未評価
	目計	28,653,000	4,280,000	0	32,933,000	30,484,313	0	2,448,687	

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 福祉課

決算書 ページ	新事業 継	3款：民生費 1項：社会福祉費 4目：老人福祉費				予算額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		事業名	当初	補正	繰越額					
		老人福祉費	619,000	△ 195,000	424,000	230,000		194,000	<p>【事業目的】 住み慣れた地域及び家庭等において自立した生活を営むことができるよう、高齢者等に生活支援サービスを提供し、緊急時の連絡体制の整備を図る。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 ①緊急通報システム機器貸付（概ね65歳以上のひとり暮らし及び高齢者のみの世帯対象） ②緊急通報装置設置者数 0台</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事業事業評価 R5評価 B 福祉バス入替えによる車両更新</p>	
78	継									
		車輻購入事業費	14,000,000	△ 1,202,000	12,798,000	12,797,788		212	<p>【事業目的】 福祉バス老朽化に伴う車両購入（25人乗り）</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事業事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 高齢者が要介護状態にならずに自立した生活ができるよう介護予防及び生活支援サービスを行い、要介護者への移行を防止する。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 ①生きがいデイサービス対象者（概ね65歳以上で介護保険法に規定する要介護者・要支援者でない者） ②ショートステイ対象者（要介護2以下の者で、介護保険による給付日数を超えて入所が必要な者） ③サービス実績（生きがいデイサービス0人、ショートステイ38日×8,250円） ④周知方法（対象者の相談、保健師による訪問、電話等による）</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事業事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 社会福祉法人が使用する車両購入に係る費用を助成し、高齢者福祉の増進を図る。</p>	
78	新									
		介護予防・生活支援事業費	434,000		434,000	313,500		120,500	<p>【事業目的】 高齢者が要介護状態にならずに自立した生活ができるよう介護予防及び生活支援サービスを行い、要介護者への移行を防止する。</p> <p>【事業内容等】 ①生きがいデイサービス対象者（概ね65歳以上で介護保険法に規定する要介護者・要支援者でない者） ②ショートステイ対象者（要介護2以下の者で、介護保険による給付日数を超えて入所が必要な者） ③サービス実績（生きがいデイサービス0人、ショートステイ38日×8,250円） ④周知方法（対象者の相談、保健師による訪問、電話等による）</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事業事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 社会福祉法人が使用するヘルパー活動車両（2台）及びデイサービスセンタ－利用者送迎車両の老朽化による更新費用の助成</p>	
78	継									
		福祉車両等購入費助成事業費	13,975,000	△ 1,988,000	11,987,000	11,987,000		0	<p>【事業目的】 社会福祉法人が使用するヘルパー活動車両（2台）及びデイサービスセンタ－利用者送迎車両の老朽化による更新費用の助成</p> <p>【事業内容等】</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事業事業評価 未評価</p>	
78	新									

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

町民課 (町民)

決算書 ページ	新事業 番号	事業名	予 算 額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
		3款：民生費 1項：社会福祉費 4目：老人福祉費	(単位：円)						
		高齢者行事費	3,101,000	△ 420,000	2,681,000	2,664,187	16,813		【事業目的】 長年におわり地域社会の発展に貢献されてきた高齢者の方々の功績を称えるとともに、長寿を祝福する。 【主な不用額】 なし
78	継								【事業内容等】 令和5年度敬老会 9/15(土)開催(会場：総合体育館) 式典・余興(歌謡ショー) 参加者222人(対象者143人、付添・協力者20人、来賓12人、町・社協関係47人) 【活動指標】 指標1 敬老会開催回数 1回 指標2 なし ○課題等 なし ○事業事業評価 R5評価 A
		在宅福祉事業費	840,000		840,000	840,000	0		【事業目的】 高齢者の自主的な組織である老人クラブの活動を支援する。 【主な不用額】 なし
78	継								【事業内容等】 老人クラブ数11クラブ、会員247人(令和5年度未現在) 活動内容：環境美化事業、交通安全啓発活動、各種研修会・スポーツ大会参加。 【活動指標】 指標1 老人クラブ加入人数 247人 指標2 なし ○課題等 なし ○事業事業評価 R5評価 A
		目 計	32,969,000	△ 3,805,000	29,164,000	28,832,475	0	331,525	

課 名 福祉課

決算書 ページ	新事業 番号	事業名	予 算 額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
		3款：民生費 1項：社会福祉費 5目：生活支援ハウス管理運営費	(単位：円)						
		生活支援ハウス 管理運営費	23,473,000	800,000	24,273,000	23,710,834	562,166		【事業目的】 高齢者に介護予防支援・居住・交流機能を総合的に提供し、安心して健康な生活ができるよう支援する。 【主な不用額】 需用費560,413(光熱水費427,046外) 外
78	継								【事業内容等】 ①施設利用定員20名(1人部屋16室、2人部屋2室)、②入居状況(12人・1人部屋10人、2人部屋2人) ③社会福祉法人へ管理委託(施設管理・助言・入所者の交済等) 【活動指標】 指標1 入居利用者数 16人 指標2 なし ○課題等 H16.4施設を開設して20年が経過し、施設維持のために施設改修が必要となっている。 ○事業事業評価 未評価
		生活支援ハウスの 改修事業費	0	51,500,000	51,500,000	1,930,500	49,500,000	69,500	【事業目的】 高齢者に介護予防支援・居住・交流機能を総合的に提供し、安心して健康な生活ができるよう支援する。 【主な不用額】 なし
79	新								【事業内容等】 生活支援ハウスの冷房設備設置に係る調査及び設計業務 【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし ○課題等 なし ○事業事業評価 未評価
		目 計	23,473,000	52,300,000	75,773,000	25,641,334	49,500,000	631,666	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

教育委員会事務局（生涯学習）

課名	事業名	予算額			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額				
3 款：民生費	1 項：社会福祉費	6 目：福祉センター運営費						
決算書ページ	継	14,816,000	△ 120,000	14,696,000	14,258,062	437,938	【事業目的】 集会施設の提供及び社会福祉並びに社会教育活動場所の提供 【主な不用額】 需用費339,852（燃料費 258,388外）外 【事業内容等】 管理・清掃を社会福祉協議会に委託 【活動指標】 指標1 令和5年度利用者数 11,514人 指標2 ○課題等 老朽化による施設の管理継続が課題である。 ○事業事業評価 R 5 評価 A 【事業目的】 夏季における館内温度の著しい上昇対策として、冷房設備を整備することにより、来館者の利便性の確保をする。 【主な不用額】 【事業内容等】 エアコン2台（音楽室、図書室）、窓用エアコン7台（研修室、和室、老人室）購入。 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事業事業評価 未評価	
79	継							
	新	0	11,262,000	11,262,000	3,661,790	210	【事業目的】 夏季における館内温度の著しい上昇対策として、冷房設備を整備することにより、来館者の利便性の確保をする。 【主な不用額】 【事業内容等】 エアコン2台（音楽室、図書室）、窓用エアコン7台（研修室、和室、老人室）購入。 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事業事業評価 未評価	
	目 計	14,816,000	11,142,000	25,958,000	17,919,852	438,148		

福祉課

課名	事業名	予算額			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額				
3 款：民生費	1 項：社会福祉費	7 目：後期高齢者医療費						
決算書ページ	継	68,951,000	8,429,000	77,380,000	77,379,683	317	【事業目的】 各世代が公平に医療費を負担し、高齢者に対する医療の質の維持向上を図り、療養給付費を適切に処理する。 【主な不用額】 【事業内容等】 ①被保険者（965人）、②後期高齢者（75歳以上）医療費の1/12 【活動指標】 指標1 被保険者数 965人 指標2 ○課題等 高齢化に伴い被保険者が増加することにより、療養給付費も増加傾向となっている。 ○事業事業評価 未評価	
80	継							

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 町民課 (町民)

3 款：民生費 1 項：社会福祉費 8 目：吉岡総合センター管理運営費 (単位：円)

決算書ページ	新事業継続	事業名	予算額		支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正				
		吉岡総合センター管理運営費	8,155,000	70,000	6,923,911		1,301,089	吉岡総合センターの円滑な管理運営に係る経費
					8,225,000			
80	新							需用費764,777 (光熱水費418,120外)、委託料491,394 (除雪業務委託料489,480外) 外
								令和5年度利用実績 182件 2,511人
								指標1 利用者数 5,304人 指標2
								○課題等 なし
								○事務事業評価 R5評価 A

課名 町民課 (町民)

3 款：民生費 1 項：社会福祉費 9 目：低所得者世帯支援給付金給付事業費 (単位：円)

決算書ページ	新事業継続	事業名	予算額		支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正				
		低所得者世帯支援給付金給付事業費	0	26,836,000	26,788,249		47,751	物価高騰の負担が大きいために低所得世帯の負担軽減を図ることを目的に、高齢者等を含む令和5年度の住民税非課税世帯に対し、給付金を支給する。
					26,836,000			
81	新							○支給実績 ・30,000円×809世帯=24,270,000円
								指標1 なし 指標2
								○課題等 なし
								○事務事業評価 未評価
								物価高騰の負担が大きいために低所得世帯の負担軽減を図ることを目的に、高齢者等を含む令和5年度の住民税非課税世帯に対し、給付金を支給する。
								委託料371,000 (電子計算機システム開発委託料) 外
81	新							○支給実績 ・70,000円×783世帯=54,810,000円
								指標1 なし 指標2
								○課題等 なし
								○事務事業評価 未評価
								物価高騰の負担が大きいために低所得世帯の負担軽減を図ることを目的に、令和5年度の住民税均等割のみ課税世帯に対し、給付金を支給する。
								5,205
								4,933,000
								13,511,795
								18,450,000
81	新							○支給実績 ・100,000円×133世帯=13,300,000円
								指標1 なし 指標2
								○課題等 なし
								○事務事業評価 未評価

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

81	新	低所得者世帯支援給付金(子育て世帯加算分)給付事業費	0	2,563,000	0	2,563,000	2,056,604	506,396	【事業目的】 物価高騰の負担が大きい低所得世帯の負担軽減を図ることを目的に、令和5年度の住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯の子育て世帯に対し、給付金を支給する。 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金450,000(低所得者世帯支援給付金)外 【事業内容等】 ○支給実績 ・50,000円×41人=2,050,000円 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		目 計	0	112,449,000	0	112,449,000	97,654,677	13,858,000	936,323

課 名 町民課 (町民)

3 款：民生費 1 項：社会福祉費 1 0 目：住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業費 (単位：円)

決算書 ページ	新 事業 種別	事業 名称	予 算 額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
81	新	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援事業費	0	18,000	18,000	17,208	792	【事業目的】 電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担が増加している中、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対して、緊急的に給付金を支給する。 【主な不用額】 事業完了に伴う補助金の額の確定に係る補助金返還金 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	

課 名 町民課 (町民)

3 款：民生費 2 項：児童福祉費 1 目：児童福祉総務費 (単位：円)

決算書 ページ	新 事業 種別	事業 名称	予 算 額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
81	継	児童福祉総務費	563,000	30,000	593,000	309,760	283,240	【事業目的】 児童福祉に関するサービスを提供する。 【主な不用額】 旅費51,000(委員等旅費47,000外)、需用費164,240(印刷製本費60,000外)外 【事業内容等】 子ども・子育て会議2回開催 児童公園(美山・館崎)の適切な管理を行う。 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 福祉課

決算書ページ	新事業予算	2項：児童福祉費		1目：児童福祉経費		予算	実績	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当分	補正	繰越額	計						
	児童発達支援費	4,077,000	△ 1,411,000		2,666,000			2,534,505		131,495	児童福祉法による児童発達支援（通所サービス等）により障がいを持つ児童の発達を促す。
82	続										【事業目的】 児童福祉法による児童発達支援（通所サービス等）により障がいを持つ児童の発達を促す。
											【主な不用額】
											①通所支援（利用実績2名・基準額の9割支援・1割自己負担有） ②通園補助（利用実績0名・通園バス運賃費用）
											【活動指標】 指標1 通所サービス利用者数 2人 指標2 なし
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価
	目計	4,640,000	△ 1,381,000	0	3,259,000	0		2,844,265	0	414,735	

(単位：円)

課名 町民課 (町民)

決算書ページ	新事業予算	2項：児童福祉費		2目：児童措置費		予算	実績	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当分	補正	繰越額	計						
	児童措置費	40,905,000	10,592,000		51,497,000			50,818,088		678,917	児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与する。 私立幼稚園の新制度移行に対する助成を行うことにより、幼児教育の推進を図り次代の社会を担う児童の健全な成長に資する。
82	続										【事業目的】 児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与する。 私立幼稚園の新制度移行に対する助成を行うことにより、幼児教育の推進を図り次代の社会を担う児童の健全な成長に資する。
											【主な不用額】 負担金・補助及び交付金676,231（施設型給付負担金524,631円）外
											○課題等 なし
											○事務事業評価 未評価

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 認定こども園福島保育所

3 款：民生費 2 項：児童福祉費 3 目：保育所費

(単位：円)

決算書 ページ	新事業 継続	事業名	予算額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
		保育所費	10,979,000	△ 937,000		9,261,255		780,745	<p>【事業目的】 保育に欠ける幼児及び認定子ども園の保育に欠けない満3歳以上の幼児への保育サービスを提供する。</p> <p>【主な不用額】 報償費217,480(保育所行事報償費35,336、代養保育士174,972外)、需用費603,245(消耗品費138,355、燃料費36,842、光熱水費47,712、給食材料費25,279外) 外</p> <p>【事業内容等】 就労等により保育に欠ける幼児(定員40名)満3歳以上の保育に欠けない幼児(定員20名)を保育することに より、その健全な心身の発達を図る。 ・R6.3.31現在在籍人数36名(うち保育時間 26名、教育時間 10名) ①入所予定人数40人(保育に欠ける幼児30人、満3歳以上の保育に欠けない幼児10人) ②運営体制～園長1、保育士3(再任用1名を含む)、会計年度任用職員～保育士2、子育て支援担当保育士2、調理員(フルタイム1、パートタイム1)、清掃員1 ③保育時間～7時30分から18時30分 ④保育目標～健康で明るい子ども、友だちと仲良く遊べる子ども、心豊かな子ども、よく考えやり抜く子ども</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし ○課題等 なし ○事務事業評価 R 5 評価 A</p> <p>【事業目的】 保育施設を適切に維持管理する。</p> <p>【主な不用額】 需用費45,974(修繕費46,470外)、委託料427,255(除排雪業務委託料424,995外) 外</p> <p>【事業内容等】 定期的な保守点検等を行い、良好な施設の維持管理をする。</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価</p>
82	継			△ 561,000		8,819,095		473,905	
		施設維持管理費	9,854,000						
83	継				9,293,000				
		目計	20,833,000	△ 1,498,000	0	19,335,000	0	1,254,650	

課名 町民課(町民)

3 款：民生費 2 項：児童福祉費 4 目：学童保育費

(単位：円)

決算書 ページ	新事業 継続	事業名	予算額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
		学童保育費	1,793,000	△ 126,000		1,667,000		226,107	<p>【事業目的】 町立小学校の児童で帰宅後、保護者が就労等により保育を必要とする者に対し、保護者に代わり保育し、学童の健全な育成を図る。</p> <p>【主な不用額】 報償費61,032(講師報償費45,000外)、需用費123,785(消耗品費88,546外) 外</p> <p>【事業内容等】 学童保育定員30人 福島小学校内 令和5年度実績 30人、一時預かり 3人、計 33人(月平均7人) 開所日数253日</p> <p>【活動指標】 指標1 開所日数 253日 指標2 なし ○課題等 なし ○事務事業評価 R 5 評価 A</p>
83	継								

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 町民課 (町民)

3 款：民生費 2 項：児童福祉費 5 目：子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費

(単位：円)

決算書 ページ	新事業 継続	事業名	予算額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
		子育て世帯生活 支援特別給付金 給付事業費	0	13,379,000		13,151,819		227,181	【事業目的】 電気料金、燃料費及び食料品などの高騰が続く現下の状況を鑑み、国の低所得の子育て世帯等に 対する支給対象者に加え、町単独事業として、子どもたち全体を対象に児童一人あたり5万円を 給付する。 【主な不用額】 役員費48,864 (通信運搬費40,984外)、負担金・補助及び交付金150,000 (子育て世帯生活支援 特別給付金) 外 【事業内容等】 ○支給実績 ・国庫配分 50,000円×14人= 700,000円 ・町単独事業分 50,000円×237人=11,850,000円 ・合計人数 251人 支給額 12,550,000円 【活動指標】 指標1 なし ○課題等 なし ○事業事業評価 未評価
84	新								

課名 町民課 (町民)

3 款：民生費 3 項：災害救助費 1 目：災害救助費

(単位：円)

決算書 ページ	新事業 継続	事業名	予算額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
		災害救助費	5,508,000			5,508,000		5,508,000	【事業目的】 自然災害により死亡した町民の遺族に対する災害弔慰金の支給・身体に著しい障害を受けた町民に災害障害 見舞金の支給、更に火災、風水害等により住家の被害を受けたものに見舞金の支給を適切に執行する。 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金5,000,000 (災害弔慰金)、扶助費500,000 (災害扶助費) 外 【事業内容等】 令和5年度 支給件数 なし 【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし ○課題等 なし ○事業事業評価 未評価
84	継								

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 福祉課

決算書ページ	新事業予算	衛生費 1目：保健衛生総務費			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	予算額				
	継続	962,000		962,000	678,180	283,820		
84	健康づくり推進費						<p>町民の健康に関する知識の普及及び健康づくりを推進する。</p> <p>【主な不用額】 旅費166,000（普通旅費135,000外）外</p> <p>【事業内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①健康づくり推進員（40名、会議年1回、がん検診等の受診勧奨） ②健康講演会の開催（1回 9月 参加者目標220名）、③おが教室（新型コロナウイルス感染症感染予防のため中止） ④健康フェスティバルポスター及びチラシ作製 <p>【活動指標】 指標1 健康フェスティバル参加人数 79人 指標2</p> <p>○課題等 高齢化により地域における推進員の担い手が不足している。</p> <p>○事務事業評価 R5評価 A</p>	
	医療対策費	641,000		641,000	284,270	356,730	<p>【事業目的】 初期救急医療（在宅当番医師運営事業）の負担事業及び保健師助産師看護師法の規定による大学等へ入学、卒業後福島県内において保健師等の業務に従事する者に対し修学資金を貸し付け、地域の保健医療の有用な人材の育成を図る。</p> <p>【主な不用額】 貸付金240,000（看護職員修学資金貸付金）外</p> <p>【事業内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①貸付予定看護職員月額20千円（1人） ②貸付限度額（助産師・保健師月額60千円、看護師月額20千円、准看護師月額10千円） ③渡島管内在宅当番医師運営事業負担金 <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2</p> <p>○課題等 近年、看護職員就学資金貸付の実績がない。</p> <p>○事務事業評価 R5評価 A</p>	
84	道南ドクターヘリ運航事業費	2,948,000		2,948,000	2,466,444	481,556	<p>【事業目的】 ドクターヘリ導入により、医療機関への搬送時間が短縮され、救急現場に医師・看護師を派遣し、初期医療を早めることにより救命率の向上が図られる。</p> <p>【主な不用額】 委託料431,556（除排雪業務委託料）外</p> <p>【事業内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①当町の負担金 利用割43千円＋均等割2,060千円＝2,103千円、②冬期間のランデブーポイント（横綱海峡ビーチ駐車場）の除雪費 <p>【活動指標】 指標1 出動回数 14回 指標2</p> <p>○課題等 降雪期の天候不良によりヘリが運航不可となった場合、救急車による搬送となり病院まで時間がかかる。</p> <p>○事務事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 町民の健康保持増進及び疾病の早期発見・予防に努め、医療費の抑制を図る。</p> <p>【主な不用額】 報償費72,450（講師謝金60,000外）外</p> <p>【事業内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①がん予防研修会（年1回（5月）目標100名）、②運動教室（年3回、目標40名） ③健康カレンダーの作成（町行事予定、健康講話、料理レシピほか） <p>【活動指標】 指標1 運動教室参加人数 15人 指標2</p> <p>○課題等 運動教室の参加者が固定されており、新規参加者の掘り起こしが課題となっている。</p> <p>○事務事業評価 未評価</p>	
85	いきいき健康ふくしま21推進事業費	2,678,000		2,678,000	2,472,040	205,960		

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

85	継続	妊婦さん支援給 付金事業費	2,000,000	△ 500,000	1,500,000	1,000,000	500,000	【事業目的】 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、出産までの間、不安を抱える妊婦が経済的にも精神的にも少しでも穏やかに過ごし、安心して出産を迎えることができるよう生活への支援を行う。 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金500,000 (妊婦さん支援給付金) 【事業内容等】 妊婦一人あたり10万円を支給する。(支給実績10名) 【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし ○課題等 未評価 ○事務事業評価 未評価
		出産・子育て心 援交付金給付事 業費	9,233,000	△ 1,102,000	8,131,000	7,740,312	390,688	【事業目的】 妊婦・子育てが安心して出産・子育てができる環境を整えるため、併走型の相談支援を充実するとともに、妊娠期及び出産後に給付金を支給する。 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金250,884 (出産・子育て心援交付金250,000外) 外 【事業内容等】 令和4年4月以降に妊娠、出産された方に給付金を支給 ①出産心援ギフト 5万円×30人=150万円 ②子育て心援ギフト 5万円×21人=105万円 【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし ○課題等 未評価 ○事務事業評価 未評価
85	新	目 計	18,462,000	△ 1,602,000	16,860,000	14,641,246	2,218,754	

課 名 福祉課

決算書 ページ	新 事業 種別	事業 名	予 算 額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正				
4	款	衛生費	1項：保健衛生費		2目：予防費			
85	継	予防費	15,917,000	△ 1,861,000	14,056,000	12,183,086	1,872,914	法律に基づく予防接種及び各種検診等を実施し、町民の健康維持を図る。 【主な不用額】 委託料995,191 (妊婦一般健康診断委託料205,440外) 負担金・補助及び交付金423,920 (不妊治療費等助成金260,000外) 外 【事業内容等】 ①インフルエンザ (接種者1,107人・接種時期10月～1月) ②健康診査 (対象20歳～39歳・37人・75歳以上・90人・5月・10月・1月・個別通年) ③前立腺がん検診150人、④脳ドック14人 ⑤定期予防接種 (麻疹・風疹、4種混合、小児用肺炎球菌、ヒブ、肺炎球菌、日本脳炎ほか・延べ315人分・4月～3月) ⑥妊婦健診 (15人・4月～3月) ⑦乳幼児健診 (月1回) 【活動指標】 指標1 特定健診受診対象者 779人 指標2 インフルエンザ接種対象者 2,073人 ○課題等 受診率及び接種率が向上することにより、疾病の予防が図られる。 ○事務事業評価 未評価
86	継	がん検診推進事 業費	7,389,000	△ 601,000	6,788,000	6,113,204	674,796	がん検診の受診率を高め、がんの早期発見・早期治療に努め、町民の健康維持と医療費の抑制を図る。 【主な不用額】 委託料664,199 (胃がん検診委託料312,300外) 外 【事業内容等】 ①20歳以上：子宮がん、30歳以上：大腸がん、乳がん、ABC検診、40歳以上：胃がん・肺がん、 ②胃がん検診231人、ABC検診47人、ピロリ菌検査10人、肺がん検診432人、大腸がん検診377人、 乳がん検診139人、子宮がん検診160人 【活動指標】 指標1 胃がん検診受診者 231人 指標2 肺がん検診受診者 432人 ○課題等 福島町がなんかに負けない基本条例に基づき、がん予防対策、受診率の向上を図る。 ○事務事業評価 未評価

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

87	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	490,000	11,503,000	11,993,000	11,202,339	790,661	<p>【事業目的】 新型コロナウイルス感染症予防及び拡大防止を図ることを目的に、新型コロナウイルスワクチンが開発された後、ワクチン接種を円滑に実施するための必要な体制を確保する。</p> <p>【主な不用額】 報償費200,000(予防接種健康被害調査委員会委員報償費)</p> <p>【事業内容等】 負担金・補助及び交付金240,970(個別接種促進支援金240,000外)外 新型コロナウイルスワクチン予防接種に係る人員体制確保及び集団接種会場の運営費用 外</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 未評価</p> <p>【事業目的】 新型コロナウイルスワクチンの接種を行うことで、新型コロナウイルス感染症のまん延の防止を図る。</p> <p>【主な不用額】 委託料824,390(新型コロナウイルスワクチン予防接種委託料)</p> <p>【事業内容等】 新型コロナウイルスワクチン接種に係る費用</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接種費用 1件2,277円×3,133人= 7,133,841円 1件1,694円× 13人= 22,022円(予診のみ) 1件 726円× 3人= 2,178円(6歳未満加算分) ・時間外加算分 1件 803円× 1人= 803円 ・休日加算分 1件2,343円× 562人= 1,316,766円 計 8,475,610円 <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 未評価</p>
88	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	228,000	8,772,000	9,000,000	8,475,610	524,390	
	目 計	24,024,000	17,813,000	41,837,000	37,974,239	3,862,761	

課 名 町民課 (町民)

4 款：衛生費		1 項：保健衛生費		3 目：環境衛生費		(単位：円)	
決算書ページ	新事業予算	環境衛生費	1,014,000	△ 135,000	879,000	144,703	<p>【事業目的】 環境衛生対策を適切に執行する。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 環境監視人員による月2回不法投棄巡回を実施 不法投棄廃棄物処理 令和5年実績 テレビ、漁網、ロープ、廃タイヤ、廃プラ等</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 未評価</p>
		墓地維持管理費	1,902,000	△ 204,000	1,698,000	304,715	<p>【事業目的】 墓地公園及び町有墓地を適切に管理する。</p> <p>【主な不用額】 需用費254,115(修繕費100,000外)、償還金・利子及び割引料50,000(墓地公園使用料返還金)外</p> <p>【事業内容等】 墓地公園造成80区画、使用許可数44区画、町有墓地11ヶ所、墓碑建立数1,608基、墓地管理人9人 合葬式墓地申請者数 169人、利用者数 143人</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 未評価</p>

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

	犬管理費	126,000				126,000	80,740	45,260	【事業目的】 狂犬病の予防を適切に執行する。 【主な不用額】
88	継								令和5年度末犬登録頭数 182頭、町実施予防注射済頭数 40件 令和5年度犬による被害状況なし。 指標1 なし 指標2
	有害生物対策費	875,000	△ 400,000			475,000	328,718	146,282	未評価 ○課題等 なし 【事業目的】 有害生物を駆除し安全で安心な生活環境を維持する。 【主な不用額】
88	継								駆除実績：カラスの巣駆除 2件、蜂巣駆除 181件、蛇駆除 2件 指標1 なし 指標2
	ごみ減量化対策費	550,000				550,000	75,600	474,400	未評価 ○課題等 なし 【事業目的】 ごみの減量化対策を行い、安心な生活環境を維持する。 【主な不用額】 旅費50,000（普通旅費）、負担金・補助及び交付金24,400（ごみ減量化対策促進事業補助金） 【事業内容等】 ごみ減量化対策促進事業補助件数 2件 【活動指標】 指標1 助成件数 2件 指標2 助成金額 76,000円 ○課題等 ごみ減量化を推進するための有効な対策の検討 ○事務事業評価 R 5 評価 B
	目計	4,467,000	△ 739,000	0	0	3,728,000	2,612,640	0	1,115,360

課名 町民課 (町民)

4 款：衛生費 1 項：保健衛生費 4 目：火葬場費 (単位：円)									
決算書 ページ	新 事業 子 算	事業 子 算 名	子 算 額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
88	継	火葬場費	3,486,000			3,486,000	2,943,731	542,269	火葬場を適切に管理運営する。 【事業目的】 【主な不用額】 需用費268,269（燃料費109,069外）、委託料150,500（火葬業務委託料150,000外）外 【事業内容等】 令和5年度火葬件数 96件 指標1 なし 指標2
									未評価 ○課題等 なし ○事務事業評価

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 福祉課

決算書 ページ	新事業 継続	衛生費 1項：保健衛生費 5目：医療対策費		予算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額	流充用額				
		2,198,000	△139,000	2,059,000		1,826,287		232,713	子ども医療費に係る福祉医療システム(管理及び日曜当番医師等による町民の健康保持と福祉の増進を図る。 【主な不用額】 扶助費231,000(養育医療扶助費)外
89	継								【事業目的】 ①医療システム(受給者証、医療機関への支払い等)、②在七日曜当番医(町内2医療機関、月1回) 【活動指標】 指標1 なし 指標2 指標2 ○課題等 なし ○事業事業評価 R5評価 A
		8,298,000		8,298,000		7,885,475		412,525	子ども医療費の一部をその保護者に助成を行うことにより、子育て世代の負担軽減を図り、子どもの健康の保持と福祉の増進を図るとともに、定住の促進と少子化防止政策に寄与する。 【事業目的】 扶助費335,957(子ども医療扶助費)外 【主な不用額】 ①対象者数18歳未満(237人)、②医療費(月/657千円)、③請求件数(月/282件)
89	継								【事業内容等】 ①対象者数 18歳未満(237人)、②医療費(月/657千円)、③請求件数(月/282件) 【活動指標】 指標1 子ども医療対象者数 237人 指標2 子ども医療請求件数 3,378件 ○課題等 子ども医療対象者及び請求件数は減少しているが、高額医療が発生すると医療費が増加する。 ○事業事業評価 未評価
		10,496,000	△139,000	10,357,000	0	9,711,762	0	645,238	
		目計							

(単位：円)

課名 福祉課

決算書 ページ	新事業 継続	衛生費 1項：保健衛生費 6目：老人保健費		予算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額	流充用額				
		682,000		682,000		545,369		116,631	健康増進法の規定による40歳～64歳の町民の健康保持や医療の確保を図るため、疾病の予防、治療、機能訓練等の健康増進事業を総合的に実施し、町民の保健の向上及び福祉の増進を図る。 【事業目的】 【主な不用額】
89	継								①健康手帳・健康相談・健康教育等 ②リハビリ教室(毎月2回、参加人数13人) 作業療法士年4回・理学療法士年4回・言語聴覚士年2回 【活動指標】 指標1 リハビリ教室参加者 延85人 指標2 集団健康教育参加者 延549人 ○課題等 リハビリ教室の参加者が固定されており、新規参加者の掘り起こしが課題となっている。 ○事業事業評価 R5評価 A
		10,496,000	△139,000	10,357,000	0	9,711,762	0	645,238	
		目計							

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 福祉課

決算書ページ	新事業継続	衛生費		1項：保健衛生費		7目：心身障害者医療対策費		子算額	子算額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当	初	当	初	補	正						
89	継	11,695,000	△ 2,527,000	9,168,000	8,666,035	501,965							【事業目的】 重度心身障がい者に対し医療費の一部を助成することにより、健康の保持及び福祉の増進を図る。 【主な不用額】 扶助費492,299（医療扶助費）外 【事業内容等】 ①対象者（障害者手帳1・2級及び一部内部疾患3級等101人）、②医療費（月/722千円） ③請求件数（月/209件） 【活動指標】 指標1 重度医療対象者 101人 指標2 重度医療請求件数 2,505件 ○課題等 重度医療対象者及び請求件数は減少しているが、高額医療が発生すると医療費が増加する。 ○事務事業評価 未評価

（単位：円）

課名 福祉課

決算書ページ	新事業継続	保健衛生費		8目：母子保健費		子算額	子算額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当	初	当	初						
89	継	2,456,000	△ 1,358,000	1,098,000	1,016,223	81,777					【事業目的】 ひとり親家庭の母又は父及び児童生徒に対し医療費の一部を助成することにより、健康の保持及び福祉の増進を図る。 【事業内容等】 ①対象者（親21人、子ども51人）、②医療費（月/85千円）、③請求件数（月/35件） ④対象者の把握等（戸籍届出、児童扶養手当受給者台帳等確認） 【活動指標】 指標1 母子医療対象者 72人 指標2 母子医療請求件数 415件 ○課題等 ひとり親医療対象者及び請求件数は減少しているが、高額医療が発生すると医療費が増加する。 ○事務事業評価 未評価

（単位：円）

課名 福祉課

決算書ページ	新事業継続	保健衛生費		9目：温泉健康保養センター管理運営費		子算額	子算額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当	初	当	初						
90	継	61,620,000	600,000	62,220,000	61,100,930	1,119,070					【事業目的】 町民の心身の保養と健康増進、活力に満ちた地域社会の発展を図る。 【主な不用額】 委託料857,350（温泉健康保養センター管理運営委託料856,556外）外 【事業内容等】 ①入館者目標数 6万人、②休館日（毎週月曜日）、③管理委託（受付・清掃、設備保守管理） 【活動指標】 指標1 入館者数 56,791人 指標2 ○課題等 優待者の利用は増加しているが、一般利用者は減少傾向にある。 ○事務事業評価 未評価

（単位：円）

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

吉岡温泉整備事業費	1,084,200,000	80,000,000	1,164,200,000	1,158,160,816	6,039,184	【事業目的】 施設の老朽化が著しく、施設更新が必要となってきたため、施設の整備を行う。	
90 継						【主な不用額】 工事請負費5,059,000 (吉岡温泉建設工事費) 外	
						【事業内容等】 吉岡温泉整備工事、管理用備品購入 外	
						【活動指標】 指標1 なし 指標2	
						○課題等 なし	
						○事業事業評価 未評価	
目 計	1,145,820,000	80,600,000	0	1,226,420,000	1,219,261,746	0	7,158,254

課 名 町民課 (町民)

4 款：衛生費 2 項：清掃費 1 目：塵芥処理費 (単位：円)

決算書 ページ	新事業 子	事業 名	予 算 額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
		塵芥処理費	52,574,000			52,574,000	52,491,514	82,486	【事業目的】 一般廃棄物の収集運搬を行い適切な生活環境を保持する。
90 継									【主な不用額】
									【事業内容等】 塵芥収集業務委託は、パッカー車2台、ダンプトラック1台により、可燃ごみ・不燃ごみ・資源ごみ 粗大ごみの収集業務を委託。令和5年度の収集日24日 町内ごみ袋取扱店23店
									【活動指標】 指標1 なし 指標2
									○課題等 なし
									○事業事業評価 未評価

課 名 総務課 (財政)

4 款：衛生費 2 項：清掃費 2 目：広域事務組合費 (単位：円)

決算書 ページ	新事業 子	事業 名	予 算 額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
		広域事務組合費	124,358,000	△ 398,000		123,960,000	123,960,000	0	【事業目的】 渡島西部広域事務組合衛生部門負担金 (し尿浄化槽汚泥等や不燃ごみ等の処理等)
90 継									【主な不用額】
									【事業内容等】 ①議会費80、②事務局費4,154、③監査委員費40、④し尿処理費85,753、⑤ごみ再生処理費21,561 ⑥最終処分場処理費5,943、⑦し尿処理公債費13,244、⑧旧ごみ処理施設解体公債費分1,502 ⑨ごみ再生処理公債費分13、⑩最終処分場処理公債費分11、⑪交付税分41,648、⑫一時借入金利子分11 負担率基準…実績割 (し尿3,260t、ごみ再生処理191 t、最終処分場196 t) 人口割3,505人 (基準日 R5.4.1)
									【活動指標】 指標1 なし 指標2
									○課題等 なし
									○事業事業評価 未評価

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

町民課 (町民)

決算書 ページ	新事業 子算	事務 子算	事業 子算	予算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
				当 初	補 正				
90	継	渡島廃棄物処理 広域連合費	74,459,000	△ 1,411,000	73,048,000	73,048,000	0		【事業目的】 可燃ごみを適切に処理する。 【主な不用額】 【事業内容等】 1市9町の可燃ごみの処理。R5年度福島町分排出量1,103,19t(R4年度1,178,28t) 前年比▲75,07t 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

(単位：円)

産業課 (商工観光)

決算書 ページ	新事業 子算	事務 子算	事業 子算	予算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
				当 初	補 正				
91	継	労働諸費	62,000		62,000	62,000	10,000		【事業目的】 出稼ぎ労働者への支援と町内企業者の労働者の労働支援を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 渡島西部通年雇用促進支援協議会への負担金 【活動指標】 指標1 無料職業紹介求人取扱数 R5年度0事業所 指標2 ○課題等 無料職業紹介所による町内の雇用促進を図るため、制度の積極的なPRを行う必要がある。 ○事務事業評価 R5評価 A

(単位：円)

産業課 (農林)

決算書 ページ	新事業 子算	事務 子算	事業 子算	予算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
				当 初	補 正				
91	継	農業委員会費	1,469,000	△ 270,000	1,199,000	1,055,100	103,900		【事業目的】 農業生産力の発掘及び農業経営の合理化を図り、農民の地位の向上を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 農業委員会の運営費用(報酬・旅費・交際費・需用費・負担金等) 農業委員会(委員6人)・・・総会(6回)、現地目証明書発行に伴う現地確認調査(4回) 農業経営基礎基本構想の変更等(1回)、委員の辞任(1回) 【活動指標】 指標1 総会開催件数(年12回) 指標2 ○課題等 農地集積による農業生産の向上及び農業所得の増 ○事務事業評価 未評価

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

91	農地情報公開システム整備事業費	300,000	△ 18,000	282,000	280,830	1,170	【事業目的】 農地の権利移動の許可等事務や遊休農地の発生防止・解消等のため、農業委員会の法令事務処理に必要な資料として整備が義務づけられている、農地基本台帳の維持管理を行う。 【主な不用額】 【事業内容等】 農業委員会の運営費用（農地情報を電子化し管理） 権利移動許可件数（0件） 【活動指標】 指標1 権利移動許可件数（年1件） 指標2 ○課題等 遊休農地の解消 ○事務事業評価 未評価
	目 計	1,769,000	△ 288,000	1,481,000	1,375,930	0	105,070

課 名 産業課（農林）

6 款：農林水産業費 1 項：農業費 2 目：農業総務費 (単位：円)

決算書 ページ	新事業 事業名	予 算 額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額				
91	農業総務費	119,000		119,000	114,000	5,000	【事業目的】 農業全般に係る施策を適切に執行する。 【主な不用額】 【事業内容等】 農業振興に係る管理的費用 事務担当者会議（1回出席）、担い手育成センター・土地改良事業団体等への負担金（3団体） 【活動指標】 指標1 農業関連団体への負担金件数（3件） 指標2 ○課題等 農業関連団体との連絡調整 ○事務事業評価 未評価	

課 名 産業課（農林）

6 款：農林水産業費 1 項：農業費 3 目：農業振興費 (単位：円)

決算書 ページ	新事業 事業名	予 算 額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額				
91	農業振興費	3,086,000	370,000	3,456,000	3,255,583	200,417	【事業目的】 地域農業の振興に係る事務 【主な不用額】 報酬80,000（地域農政総合対策協議会委員報酬）、需用費83,317（消耗品費）外 【事業内容等】 農業振興に係る費用 地域農政総合対策推進協議会（1回）、農協等関係団体負担金（2団体交付） 【活動指標】 指標1 地域農政総合対策推進協議会（年1回） 指標2 ○課題等 農業振興の推進及び農協支援 ○事務事業評価 未評価	
92	農業施設維持管理費	918,000	2,846,000	3,764,000	3,532,606	231,394	【事業目的】 町で整備した農業施設を適切に維持管理する。 【主な不用額】 委託料148,000（草刈業務委託料）外 【事業内容等】 農業施設（折加内橋付近用水路補修、黒米圃場付近水路補修、後藤宅瀬用水路土砂掘削）外 管理体制については、町と受益者が定期的に点検・管理 【活動指標】 指標1 農業施設補修箇所（1箇所） 指標2 ○課題等 施設の老朽化等による改修 ○事務事業評価 未評価	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

92	農林業担い手養成事業費	2,910,000	2,910,000	0	0	0	0	0	2,910,000	<p>【事業目的】 農林産業の担い手の育成及び確保を図るため、新規就業者等を支援し、農林水産業の振興及び地域の活性化に資する。</p> <p>【主な不用額】 負担金・補助及び交付金2,910,000（農林業養成支援助成金2,400,000、指導農家助成金360,000、研修支援助成金150,000）</p> <p>【事業内容等】 農林業担い手養成事業に係る費用（養成支援@20万円×12ヶ月×1人・指導農家助成@3万円×4ヶ月×3人）令和5年度の担い手はなし（0名）</p> <p>【活動指標】 指標1 担い手数（1名） 指標2 農林水産業の振興及び担い手を育成確保</p> <p>○課題等 未評価</p> <p>【事業目的】 農業者及び農業団体で組織する活動組織で、共同で農業施設整備等活動を行うことにより、農家1戸当たりの負担軽減が期待でき、高齢化による労働力不足の解消を図る。</p> <p>【事業内容等】 多面的機能支払交付金事業に係る費用（用水路清掃・農用地等草刈・排水路補修）</p> <p>【活動指標】 活動組織による農地の維持管理・長寿命化に対して補助</p> <p>○課題等 指標1 活動組織数（1組織） 指標2 高齢化による労働力不足の解消</p> <p>○事務事業評価 R 5 評価 A</p> <p>【事業目的】 有害鳥獣処理施設を整備することにより、ハンターの捕獲個体解体作業の負担軽減及び鳥獣被害の抑制に寄与する。</p> <p>【主な不用額】 需用費477,847（光熱水費）</p> <p>【事業内容等】 有害鳥獣処理施設建設 A=149,000㎡</p> <p>【活動指標】 指標1 エンジンカ捕獲頭数（100頭） 指標2 なし</p> <p>○課題等 未評価</p> <p>○事務事業評価 未評価</p>
92	多面的機能支払交付金事業費	1,062,000	1,062,000	0	0	0	0	0	554	<p>【事業目的】 農業者及び農業団体で組織する活動組織で、共同で農業施設整備等活動を行うことにより、農家1戸当たりの負担軽減が期待でき、高齢化による労働力不足の解消を図る。</p> <p>【事業内容等】 多面的機能支払交付金事業に係る費用（用水路清掃・農用地等草刈・排水路補修）</p> <p>【活動指標】 活動組織による農地の維持管理・長寿命化に対して補助</p> <p>○課題等 指標1 活動組織数（1組織） 指標2 高齢化による労働力不足の解消</p> <p>○事務事業評価 R 5 評価 A</p> <p>【事業目的】 有害鳥獣処理施設を整備することにより、ハンターの捕獲個体解体作業の負担軽減及び鳥獣被害の抑制に寄与する。</p> <p>【主な不用額】 需用費477,847（光熱水費）</p> <p>【事業内容等】 有害鳥獣処理施設建設 A=149,000㎡</p> <p>【活動指標】 指標1 エンジンカ捕獲頭数（100頭） 指標2 なし</p> <p>○課題等 未評価</p> <p>○事務事業評価 未評価</p>
92	有害鳥獣処理施設整備事業費	117,100,000	△ 6,870,000	110,230,000	109,752,153	0	0	0	477,847	<p>【事業目的】 有害鳥獣処理施設を整備することにより、ハンターの捕獲個体解体作業の負担軽減及び鳥獣被害の抑制に寄与する。</p> <p>【主な不用額】 需用費477,847（光熱水費）</p> <p>【事業内容等】 有害鳥獣処理施設建設 A=149,000㎡</p> <p>【活動指標】 指標1 エンジンカ捕獲頭数（100頭） 指標2 なし</p> <p>○課題等 未評価</p> <p>○事務事業評価 未評価</p>
	目 計	125,076,000	△ 3,654,000	121,422,000	117,601,788	0	0	0	3,820,212	

課 名 産業課（農林）

6 款：農林水産業費	1 項：農業費	4 目：活性化センター管理運営費	（単位：円）									
決算書 ページ 92	新事業 子 継続	事務事業 子 継続	事業名 活性化センター 管理運営費	子 算 額				支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容	
				当初	補正	繰越額	流充用額					計
				1,177,000	0	0	870,878	0	306,122	<p>【事業目的】 町に在住する居住者と周辺住民との交流・情報拠点・研修・文化の向上の場とし、地域連帯感の構築、福祉の増進を図る。</p> <p>【主な不用額】 需用費139,421（光熱水費81,417外）、委託料130,358（除事務委託料129,808 外） 外</p> <p>【事業内容等】 活性化センターの管理運営に係る費用（需用費、役員費、委託料、使用料及び賃借料） 千軒町内会へ管理業務委託（R5センター利用者578人）</p> <p>【活動指標】 指標1 センター利用者数（年1,800人） 指標2 センター利用者の増</p> <p>○課題等 R 5 評価 A</p> <p>○事務事業評価 未評価</p>		

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 産業課 (農林)

決算書 ページ	新事業 子算名	事業費		子算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額	流上用額				
	林業総務費	1,041,000	△ 44,000			967,920		29,080	【事業目的】 林務行政を適切に執行する。 【主な不用額】
				繰越額	997,000				
92	林業振興に係る管理費 各種会議出席、北海道治山林道協会負担金等 (6団体交付)								【事業内容等】 林業振興に係る管理費 【活動指標】 指標1 各種団体への負担金件数 (6団体) 指標2 ○課題等 各種団体との連絡調整による林業振興の推進 ○事務事業評価 未評価

(単位：円)

課名 産業課 (農林)

決算書 ページ	新事業 子算名	事業費		子算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額	流上用額				
	林業振興費	7,150,000				6,899,000		251,000	【事業目的】 地域林業の振興を図る。 【主な不用額】 負担金補助及び交付金137,000 (林業振興用機械等整備補助金) 外
				繰越額	7,150,000				
93	民有林振興事業費	2,187,000	△ 500,000			1,162,797		524,203	【事業内容等】 林業振興に係る費用 林業振興協議会 (1回)、山林面積等 (民有林8,275ha・町有林1,229ha・国及び道有林13,190ha) 【活動指標】 指標1 林業振興協議会の開催回数 (1回) 指標2 ○課題等 森林整備計画に基づく町有林の適正管理及び木材の有効活用 ○事務事業評価 未評価 【事業目的】 民有林を振興し林業経営の安定と森林の公益的機能の向上を目的として、森林を所有する個人、法人及び団体に 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金524,203 (福島町私有林等事業補助金300,000、林業推進事業補助金224,203)
				繰越額	1,687,000				
93	林業推進事業に係る費用 造林1.7ha、間伐15.88ha、保育間伐0.33ha								【事業内容等】 林業推進事業に係る費用 【活動指標】 指標1 造林事業の実施件数 (3件) 指標2 ○課題等 森林所有者と合意形成のもと効率的な森林整備の推進 ○事務事業評価 未評価
	目計	9,337,000	△ 500,000			8,837,000	0	775,203	

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 産業課 (農林)

6 款：農林水産業費 2 項：林業費 3 目：町有林造成費 (単位：円)

決算書 ページ	新事業 継続	事業 名称	予算		支出 済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の 具体的な 内容
			当初	補正				
		町有林造成事業 費	13,937,000		13,696,072		246,928	町有林を適切に管理運営する。 【事業目的】 【主な不用額】 委託料216,928 (町有林造成事業委託料149,800 外) 外 【事業内容等】 町有林造成に係る費用 造林3,66ha、搬出間伐10,47ha、地枿え3,66ha 【活動指標】 指標1 施業面積 (17,79ha) 指標2 ○課題等 町有林の搬出間伐等の森林整備及び木材の有効利用 ○事業事業評価 未評価
93	継				13,937,000			

課名 産業課 (農林)

6 款：農林水産業費 2 項：林業費 4 目：熊等による被害対策費 (単位：円)

決算書 ページ	新事業 継続	事業 名称	予算		支出 済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の 具体的な 内容
			当初	補正				
		熊等による被害 対策費	5,536,000	2,336,000	6,987,549		884,451	ヒグマ、エゾシカ及びキツネ等の鳥獣による農林業への被害を未然に防止し、地域住民の生活安全と産業の振興に資する。 【事業目的】 【主な不用額】 報償費69,157 (ヒグマ等捕獲報償費390,000 外) 負担金・補助及び交付金453,200 (狩猟免許取得等助成金400,000 外) 外 【事業内容等】 有害鳥獣駆除に係る費用 町委嘱の有害鳥獣駆除員 (3名)、捕獲方法 (銃器及び箱わな) R5 捕獲実績 (クマ16頭、エゾシカ83頭、タヌキ0頭、キツネ0頭) 【活動指標】 指標1 熊等の捕獲数 (100頭) 指標2 ○課題等 地域住民の安全確保及び農林業への被害防止 ○事業事業評価 R5 評価 A
93	継				7,872,000			

課名 産業課 (農林)

6 款：農林水産業費 2 項：林業費 5 目：治山費 (単位：円)

決算書 ページ	新事業 継続	事業 名称	予算		支出 済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の 具体的な 内容
			当初	補正				
		自然災害防止事 業費	3,582,000	1,134,000	2,928,311		1,789,689	山崩れや洪水などの災害を未然に防止する。 【事業目的】 【主な不用額】 委託料853,300 (測量調査等委託料203,000、法面立木枝落等委託料638,000 外) 負担金・補助及び交付金500,000 (危険木伐採事業費等補助金) 外 【事業内容等】 小規模な治山事業に係る費用、森林所有者等の危険木伐採事業費等の補助 飯沼地区治山水路補修、白符地区地すべり点検、館の沢地区危険木伐採 外 【活動指標】 指標1 小規模治山施設整備箇所数 (1箇所) 指標2 ○課題等 災害防災と生活保全のため危険区域の解消 ○事業事業評価 未評価
93	継				4,716,000			

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 産業課 (農林)

決算書 ページ	新事業 子算	事業名	2項：林業費			6目：林道工事費			翌年度 繰越額	支出済額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額	流用額	計					
94	継	林道施設維持管理費	2,392,000					2,392,000	2,116,268	275,732	既設林道を適切に維持管理する。 【事業目的】 既設林道を適切に維持管理する。 【主な不用額】 使用料及び賃借料215,000 (車輦借上料) 外	
											既設林道の維持補修 (草刈り・砂利敷き等) 既設林道等修繕 (島前線・兵舞線)、既設林道草刈 (島前線・日向林道) 外 【活動指標】 指標1 維持補修箇所 (6箇所) 【課題等】 林道の維持管理に係る補修費の見直し ○事務事業評価 未評価	
		広域基幹林道島前線改良事業費	15,000,000	△ 3,490,000				11,510,000	11,509,025	975	既存林道の補修及び改良を行う。 【主な不用額】	
94	継		17,392,000	△ 3,490,000				13,902,000	13,625,293	276,707	道営林道事業として行い、国50%、道25%、町25%の事業負担を行う。 H30年度に測量設計を行い、R元～6で事業を行う。 【活動指標】 指標1 通行止箇所の解消 【課題等】 事業終了後の維持管理が必要 ○事務事業評価 未評価	

(単位：円)

課名 産業課 (農林)

決算書 ページ	新事業 子算	事業名	2項：林業費			7目：森林公園管理費			翌年度 繰越額	支出済額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額	流用額	計					
94	継	森林公園管理費	2,320,000					2,320,000	1,999,829	320,171	森林公園は、町民が森林に親しむ為の中核施設として、潤いのある環境の創出や災害時の避難地として利用する。 【事業目的】 委託料297,100 (法面立木枝落等委託料296,000 外) 外 【主な不用額】 委託料297,100 (法面立木枝落等委託料296,000 外) 外 【事業内容等】 ・森林公園の管理運営に係る費用 (需用費、役務費、委託料、負担金・補助及び交付金) ・森林組合へ管理業務委託 ・公園施設 (面積33ha、管理棟・休憩所1棟、トイレ2棟) ・管理体制 (4/1から11/15まで) R5年度利用状況 (615人) 【活動指標】 指標1 公園利用者数 (年900人) 指標2 【課題等】 施設整備、植栽木の更新等整備計画の作成及び利用者増の方策検討 ○事務事業評価 未評価	

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 産業課 (水産)

決算書 ページ	新事業 子算名	事業費		子算額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正					
	水産業総務費	308,000	353,000	661,000	713,324	8,096		水産振興の企画及び総合調整を適切に執行する
	水産業総務費			721,420				【主な不用額】
94	継							水産振興のための企画・協議に係る旅費及び船員手帳交付に係る手帳発行手数料
								【活動指標】 指標1 なし
								○課題等 なし
								○事務事業評価 指標2
								○事務事業評価 未評価

(単位：円)

課名 産業課 (水産)

決算書 ページ	新事業 子算名	事業費		子算額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正					
	水産振興費	548,000	463,000	1,011,000	821,701	189,299		【事業目的】 地域水産業の振興に係る事務
94	継							【主な不用額】
								町加入水産団体等への負担金（道海難防止センター外 9団体）
								【活動指標】 指標1 なし
								○課題等 なし
								○事務事業評価 指標2
								○事務事業評価 未評価
	利子補給事業費	252,000	△ 88,000	164,000	163,880	120		【事業目的】 融資機関への利子補給を行うことで、漁業者の漁業施設の高度化、近代化と経営の安定化を図る
95	継							【主な不用額】
								漁業近代化資金等を貸付けている融資機関（漁組）に対して利子補給を行う
								【活動指標】 指標1 なし
								○課題等 なし
								○事務事業評価 指標2
								○事務事業評価 R5 評価 A
	漁協実施事業補助費	3,331,000	△ 331,000	3,000,000	3,000,000	0		【事業目的】 漁業協同組合が実施する水産業の発展ため行う事業への支援
95	継							【主な不用額】
								漁業団体が行う種苗生産事業（ウニ浮遊幼生 500万粒及び施設運営費）に係る経費の一部を助成する
								【活動指標】 指標1 種苗放流数 ウニ 200万粒
								○課題等 種苗施設の老朽化
								○事務事業評価 指標2
								○事務事業評価 未評価

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

95	水産加工振興協議会補助費	360,000						360,000	360,000		0	<p>【事業目的】 町内団体への活動支援</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 町内水産加工業者で組織する福島町水産加工振興協議会の運営に係る経費の一部を助成する</p> <p>【活動指標】 指標1 加入水産加工業者 6社 指標2</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事務事業評価 R5 評価 A</p> <p>【事業目的】 町内水産加工業者の加工原魚購入費用を一時的に支援することで企業の経済活動を推進し、町内産業の復興を図る</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 水産加工会社が加工原魚を購入するための資金として、金融機関に対し町が8千5百万円を預託する。また、利子負担の一部を補給する。</p> <p>【活動指標】 指標1 水産加工会社数 6社 指標2</p> <p>○課題等 原魚 漁獲量の減少による加工原料費が年々高騰し、加工場の経営に多大な影響が出ている。</p> <p>○事務事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 水産業の担い手、後継者の育成・確保</p> <p>【主な不用額】 負担金・補助及び交付金680,000 (漁業就労奨励金600,000、住居料支援金80,000)</p> <p>【事業内容等】 新規若しくは後継者として漁業経営を希望する者に、就労時等にかかる経費の一部を助成する。</p> <p>【活動指標】 指標1 新規着業者 0人 指標2</p> <p>○課題等 漁業就労希望者が少ない</p> <p>○事務事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 水産業がもつ多面的機能を発揮させるため活動している団体への支援</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 漁場の保全等を行っている2団体に対し、事業を総括している北海道の団体を通じて活動費への支援を行う。</p> <p>【活動指標】 指標1 町内活動団体数 2団体 指標2</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事務事業評価 R5 評価 A</p> <p>【事業目的】 飼料環境が悪く漁業者が漁獲困難な海域に生息するキタムラムカワニを、飼料環境が良く漁獲可能な海域に移殖放流することによって未利用資源の活用と漁業者の所得向上を図る。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 漁業団体が実施するキタムラムカワニ深淺移殖放流事業(吉岡地区 25t、福島地区 25t、合計 50t)に係る経費の一部を助成する。</p> <p>【活動指標】 指標1 深淺移殖放流数 吉岡地区 25t、福島地区 25t 指標2</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事務事業評価 未評価</p>
95	産業振興資金貸付費	71,400,000	15,200,000	86,600,000	86,567,755			32,245				
95	水産業担い手支援事業費	1,880,000	△ 1,200,000	680,000				680,000				
95	水産多面的機能発揮対策事業費	616,000		616,000	555,831			60,169				
95	ウニ移殖放流事業費	2,500,000		2,500,000				0				
95												

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

	船舶維持管理費	4,045,000	1,483,000	5,528,000	5,455,379	72,621			各船揚場の維持管理
96	継								【事業目的】 各船揚場の維持管理 【主な不用額】 【事業内容等】 町内船揚場の維持管理（スベリ補修、漂着物の除去等） 【活動指標】 指標1 なし ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
	水産物供給基盤機能保全事業費	4,134,000	△ 305,000	3,829,000	3,829,000	0			吉岡漁港（第2種）の岸壁等の基礎機能保全により、より安心・安全な漁港への改良を進める
96	継								【主な不用額】 【事業内容等】 北海道が行う維持保全等の事業費の一部を負担する。 【活動指標】 指標1 なし ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
	吉岡漁港岸壁改良整備事業費	400,000		400,000	400,000	0			吉岡漁港（第2種）の岸壁等の基礎機能保全により、より安心・安全な漁港への改良を進める
96	継								【主な不用額】 【事業内容等】 北海道が行う漁港改良工事等に係る事業費の一部を負担する。 【活動指標】 指標1 なし ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
	目 計	13,277,000	638,000	13,915,000	13,558,586	0		356,414	

課 名 産業課（水産）

6 款：農林水産業費		3 項：水産業費		4 目：漁村環境改善総合センター運営費						(単位：円)
決算書 ページ	新事業 子算	事業 子算	子 算 額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容		
			当 初	補 正				繰越額	流 入 額	漁村環境改善総合センターの管理運営
96	継		708,000		506,959		201,047		【事業目的】 漁村環境改善総合センターの管理運営 【主な不用額】 需用費125,903（修繕費100,700外）外 【事業内容等】 漁村環境改善総合センターの維持管理費（消耗品の交換、管理業務の委託等） 【活動指標】 指標1 なし ○課題等 利用回数減少による施設維持 ○事務事業評価 R5 評価 B	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

産業課 (水産)										
課名	新事業 予算 継続	事業名	予算額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容	(単位:円)
			当初	補正	繰越額					
6 款: 農林水産業費	3 項: 水産業費	5 目: みなと交流館管理運営費								
97	継続	みなと交流館管理運営費	645,000		645,000	479,426		165,574	みなと交流館の維持管理 【事業目的】 みなと交流館の維持管理 (消耗品の交換、清掃業務の委託等) (H29.4～ 昆布プロジェクトによる連携企業: 北海シーフードで使用) 【活動指標】 指標1 なし 指標2 【主な不用額】 なし ○課題等 ○事務事業評価 未評価	

産業課 (水産)										
課名	新事業 予算 継続	事業名	予算額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容	(単位:円)
			当初	補正	繰越額					
6 款: 農林水産業費	3 項: 水産業費	6 目: 漁港海岸環境施設運営費								
97	継続	漁港海岸環境施設運営費	6,535,000		6,535,000	6,352,941		182,059	漁港海岸 (月間) 環境施設の維持管理 【事業目的】 【主な不用額】 【事業内容等】 漁港海岸環境施設 (海浜横綱ビーチ) の維持管理及び海水浴場開設中の監視業務等 【活動指標】 指標1 施設利用者数 8,371人 指標2 清掃協力金 90,440円 【課題等】 なし ○事務事業評価 未評価	

産業課 (水産)										
課名	新事業 予算 継続	事業名	予算額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容	(単位:円)
			当初	補正	繰越額					
6 款: 農林水産業費	3 項: 水産業費	7 目: 製氷貯水施設運営費								
97	継続	製氷貯水施設運営費	2,750,000		2,750,000	2,750,000		0	製氷貯水施設の維持管理 【事業目的】 【主な不用額】 【事業内容等】 製氷貯水施設の維持管理費 (指定管理料) 【活動指標】 指標1 なし 指標2 【課題等】 なし ○事務事業評価 未評価	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

産業課 (商工観光)

7 款：商工費		1 項：商工費		1 目：商工総務費		課 名		産業課 (商工観光)		決算の具体的な内容	(単位：円)
新事業 決算書 ページ	事業 子 算名	予 算 額		流 充 用 額	繰 越 額	支 出 済 額	翌年 度 繰 越 額	不 用 額			
		当 初	補 正						計		
	商工総務費	98,000	△ 8,000			78,000		12,000		消費者行政等を適切に執行する。	
98	継									【事業目的】 消費者行政等を適切に執行する。 【主な不用額】 消費者行政研修及び会議への出席、函館消費生活センターへの負担金 【事業内容等】 消費生活行政研修及び会議への出席、函館消費生活センターへの負担金 【活動指標】 指標1 消費者相談件数 R5年度0件 指標2 消費者行政研修等参加数 R5年度0回 ○課題等 町内での消費相談件数は少ない傾向ではあるが、担当職員の経験年数が浅いため研修等の参加が必要である。 ○事務事業評価 未評価	

産業課 (商工観光)

7 款：商工費		2 目：商工振興費		課 名		産業課 (商工観光)		決算の具体的な内容	(単位：円)		
新事業 決算書 ページ	事業 子 算名	予 算 額		流 充 用 額	繰 越 額	支 出 済 額	翌年 度 繰 越 額			不 用 額	
		当 初	補 正					計			
	商工振興費	19,485,000	414,000			19,531,859		367,141		【事業目的】 商工業の振興を図る。 【主な不用額】 負担金・補助及び交付金331,141 (福島町商工会補助金243,969外) 【事業内容等】 北海道フェア等各種物産展への参加、中小企業等融資に係る信用保証料等補給金支出、福島町商工会への補助金、プレミアム付商品券発行事業への補助 【活動指標】 指標1 プレミアム付商品券発行額 R5年度9,000,000円 指標2 町内経済の活性化を図られているが、継続したプレミアム付商品券発行事業の実施が必要である。 ○課題等 町内経済の活性化を図られているが、継続したプレミアム付商品券発行事業の実施が必要である。 ○事務事業評価 未評価	
98	継									【事業目的】 特産品をPRするための各種イベントへの参加や「するめ大使」小橋亜樹さん、「とんど応援団長」中野智樹さんによる町内外でのPRにより、特産品知名度の向上及び消費拡大を図る。 【主な不用額】 町外イベントにおける特産品のPRを行う。また、「するめ大使」小橋亜樹さん、「とんど応援団長」中野智樹さんによる町内外イベントによる特産品PRを行う。 【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

地域経済緊急支援事業費	0	59,406,000	59,406,000	58,980,163	425,837	<p>【事業目的】 新型コロナウイルス感染症に伴い、喫撃する地域経済対策のため、地域商品券発行による地域消費喚起及び事業者への助成金支給による経営持続化を図る。</p> <p>【主な不用額】 委託料424,000(物価等高騰対策地域商品券交換等業務委託料)外</p> <p>【事業内容等】 エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている町民に対して、地域内で活用できる地域商品券を配布し、地域経済への緊急支援を行う。 (事業詳細) 5月配布分 ①対象人数 3,550人(全町民/令和5年5月1日付け住民基本台帳登録者見込数) ②額面金額 1人 10,000円(額面500円×20枚) ③使用期間 令和5年5月下旬～令和5年8月31日まで 1月配布分 ①対象人数 3,500人(全町民/令和6年1月1日付け住民基本台帳登録者見込数) ②額面金額 1人 10,000円(額面500円×20枚) ③使用期間 令和6年2月1日～令和6年3月31日まで</p> <p>※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業</p>
目計	20,350,000	59,320,000	0	78,835,068	834,932	<p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 未評価</p> <p>○事務事業評価 未評価</p>

課名 産業課(商工観光)

決算書 ページ	新 事業 種別	7款:商工費 1項:商工費 3目:観光費			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	計				
98	継	7,181,000	3,119,000	10,300,000	10,276,300	23,700	<p>【事業目的】 観光事業を適切に執行する。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 福島町観光協会への補助金、各種イベント事業への参加、商記念館イベントの広告宣伝、各観光団体への参加負担金</p> <p>【活動指標】 指標1 観光客入込数 R5年度212,201人 指標2</p> <p>○課題等 北海道新幹線開業後の観光交流人口増加を図るため、観光協会と連携し、事業推進を図る必要がある。</p> <p>○事務事業評価 R5評価 A</p> <p>【事業目的】 観光施設を適切に維持管理する。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 千軒登山者休憩所・鏡山公園・千軒登山道仮設トイレの維持管理</p>	
98	継	1,408,000		1,408,000	1,291,865	116,135	<p>【活動指標】 指標1 なし</p> <p>○課題等 各施設の老朽化が目立ってきているため、計画的な維持管理が必要である。</p> <p>○事務事業評価 未評価</p>	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

99	岩部海岸わくわくクルーズ事業費	5,071,000	2,774,000			7,845,000	7,844,450	550	<p>【事業目的】 観光分野で知名度向上を図ることを目的に、観光施設と手付かずの自然を満喫できるクルーズ船事業を結び付け、多くの観光客を呼び込む。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 クルーズ船運航事業等に係る指定管理委託料</p> <p>【活動指標】 指標1 観光客入込数 R5年度212,201人 指標2</p> <p>○課題等 本格運航5年目となることからより効果的なPRが必要である。</p> <p>○事務事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 岩部地区の地域活性化を図るため、地形、地質、歴史、文化、自然環境、土地利用等を踏まえ、地域活性化基本計画の策定を行う。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 岩部地区等活性化基本計画の策定。</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2</p> <p>○課題等 岩部地区の将来ビジョンを描くための様々な知見、開発に係る財源</p> <p>○事務事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 都市圏から意欲のある人材を誘致し、その定住・定着を図ることで、都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図る。</p> <p>【主な不用額】 旅費208,900 (活動旅費112,900外)</p> <p>【事業内容等】 地域おこし協力隊活動に係る諸経費</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事務事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 道の駅連絡会加盟に係る経費。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 道の駅スタンプラリー消耗品、レシートラリー賞品代及び道の駅連絡会負担金。</p> <p>【活動指標】 指標1 道の駅入込数 R5年度189,007人 指標2</p> <p>○課題等 特産品スペースと駐車場スペースが狭い。</p> <p>○事務事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 伊能忠敬記念公園を適切に維持管理する。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 伊能忠敬記念公園の維持管理</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事務事業評価 未評価</p>
99	岩部地区等活性化基本構想策定事業費	5,450,000	△ 335,000			5,115,000	5,115,000	0	
99	地域おこし協力隊事業費	650,000	△ 350,000			300,000	91,100	208,900	
99	道の駅管理費	1,243,000				1,243,000	1,220,242	22,758	
99	伊能忠敬記念公園管理費	216,000				216,000	143,850	72,150	
99									

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

99	観光情報発信事業費	2,449,000	2,449,000	2,407,832	41,168	【事業目的】 福島町の観光情報をより効果的に発信し、当町を訪れる観光交流人口の増加を図る。 【主な不用額】 【事業内容等】 観光情報を発信する新たなホームページを制作し、町内外に効果的に情報発信を行う。 また、観光PR用のノベルティを購入し、各イベントにおいてPRを行う。 【活動指標】 指標1 イベント参加回数 8回 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価		
	目 計	23,688,000	5,208,000	0	28,876,000	28,390,639	0	485,361

課 名 産業課 (商工観光)

7 款：商工費 1 項：商工費 4 目：トンネルメモリアルパーク管理費 (単位：円)

決算書ページ	新事業予算	事業名	予 算 額			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
99	続	トンネルメモリアルパーク管理費	1,181,000			1,181,000	982,726	198,274	【事業目的】 トンネルメモリアルパークを適切に維持管理する。 【主な不用額】 【事業内容等】 トンネルメモリアルパークの維持管理 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 造成より20年以上が経過しており、公園内の樹木の成長が著しいため、計画的な剪定等管理が必要である。 ○事務事業評価 未評価

課 名 産業課 (商工観光)

7 款：商工費 1 項：商工費 5 目：横綱の里づくり費 (単位：円)

決算書ページ	新事業予算	事業名	予 算 額			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
100	続	横綱の里づくり事業費	1,759,000	1,147,000		2,906,000	2,896,409	9,591	【事業目的】 九重部屋力士招聘により、横綱の里づくり事業を推進する。 【主な不用額】 【事業内容等】 九重部屋夏合宿に係る力士招聘 【活動指標】 指標1 九重部屋夏合宿朝稽古見学者数 1,435人 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 産業課 (商工観光)

決算書ページ	新事業継続	事業名	7 款：商工費 1 項：商工費 6 目：横綱記念館管理運営費			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
100	継	横綱記念館管理運営費	16,772,000	2,944,000	19,716,000	17,672,069	2,043,931	<p>【事業目的】 福島町出身である第41代横綱千代の山と第58代横綱千代の富士の二人の横綱の偉大な功績を後世に語り継ぐとともに、国技大相撲に対する理解を深める。</p> <p>【主な不用額】 需用費730,792 (修繕費601,563外)、委託料1,185,800 (除排雪業務委託料878,710外) 外</p> <p>【事業内容等】 横綱記念館運営に係る管理、臨時職員の賃金・社会保険料</p> <p>【活動指標】 指標1 入館者数 R5年度 9,566人 指標2 建設後20年以上が経過していることから施設内の老朽化が見られ修繕等が増加している。</p> <p>○課題等 R5評価 A</p> <p>【事業目的】 夏季における管内温度の著しい上昇対策として冷房設備を整備することにより、米館者の維持・増加を図る。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 稽古士俵及び座敷への冷房設備の設置</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 未評価</p> <p>○事業事業評価</p>	
		目計	16,772,000	18,397,000	35,169,000	20,125,069	13,000,000	2,043,931	

課名 産業課 (商工観光)

決算書ページ	新事業継続	事業名	7 款：商工費 7 目：特産品センター管理費			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
101	継	特産品センター管理費	2,878,000		2,878,000	2,672,593	205,407	<p>【事業目的】 福島町の特産品を町内外に広く普及宣伝し、販路拡大による地場産業の振興を図る。</p> <p>【主な不用額】 需用費 (修繕費196,810外) 外</p> <p>【事業内容等】 特産品センターの維持管理</p> <p>【活動指標】 指標1 道の駅入込数 R5年度 159,007人 指標2 休憩施設等の道の駅としての機能を果たしているため、計画的な管理運営が必要である。</p> <p>○課題等 R5評価 B</p>	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 産業課 (商工観光)

決算書ページ	新事業予算	7款：商工費			1項：商工費			8目：青函トンネル記念館管理運営費			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額	繰越額	流上用額	計	計						
101	101	12,838,000	929,000	13,767,000	13,124,130	642,870	642,870	【事業目的】 歴史的な国家プロジェクトである青函トンネルの意義と20世紀の大事業の軌跡を後世に語り継ぐとともに、 教養、情報活動の振興を図る。 【主な不用額】 需用費(58,471(燃料費69,452外)、委託料429,214(除排事業委託料427,120外)外 【事業内容等】 青函トンネル記念館運営に係る管理 【活動指標】 指標1 入館者数 R5年度 8,597人 指標2 岩部クルーズや釧路記念館と絡めた事業を計画し、入館促進を図る必要がある。 ○課題等 ○事務事業評価 R5評価 A						

課名 建設課

決算書ページ	新事業予算	8款：土木費			1項：土木管理費			1目：土木総務費			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額	繰越額	流上用額	計	計						
102	102	694,000		694,000	567,140	126,860	126,860	【事業目的】 建設事業全般の企画及び調整を適切に執行する。 【主な不用額】 【事業内容等】 ①関係機関との調整及び会議等出席に係る職員旅費、②土木・建築工事の設計・積算を行うための資料購入 ③加入団体負担金の納入 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価 【事業目的】 土木・建築工事の設計積算事務を適切に執行する。 【主な不用額】 【事業内容等】 北海道の標準車庫・並掛を利用した、土木・建築工事(各課依頼含む)の補助及び単独事業費の積算 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価						
	目計	1,635,000	0	1,635,000	1,505,220	129,780	129,780							

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 建設課

決算書 ページ	新事業 子算	事業名		予算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額	流充用額				
102	102	2,251,000	△ 260,000	1,991,000	1,928,743	1,928,743	62,257		<p>【事業目的】 道路及び橋梁を適切に管理する。(道路照明等の維持、道路台帳の整備)</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 ①対象 町道 (250路線・106km) ・橋梁 (64橋) ②道路台帳の整備及び図面修正 (現況修正：吉田町1号線)</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 未評価</p> <p>○事務事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 町内会への街灯設置及び電気料を助成し防犯を図る。</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 ①街路灯設置助成金 (補助率50%以下)、②街路灯電気料補助金 (補助率75%以下、各町内会8団体)</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 未評価</p> <p>○事務事業評価 R 5 評価 A</p>
	目計	3,982,000	△ 491,000	3,491,000	3,261,743	3,261,743	0	229,257	

課名 建設課

決算書 ページ	新事業 子算	事業名		予算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額	流充用額				
102	102	74,968,000	13,800,000	88,768,000	79,817,111	79,817,111	8,950,889		<p>【事業目的】 道路を適切に維持管理する。</p> <p>【主な不用額】 委託料8,947,166 (除排雪業務委託料8,945,350 外) 外</p> <p>【事業内容等】 ①対象 町道 (250路線・106km)、②道路補修資材の購入 (常温合材・融雪剤等) ③町道の修繕、側溝の清掃等、④町道の除排雪 (199路線・377km・16業者)、⑤土地借上 (11件) 各年度別積雪量及び除排雪費 ・ R03年度決算 積雪528.0cm 除排雪費 197,606,308円 ・ R04年度決算 積雪325.0cm 除排雪費 125,085,308円 ・ R05年度決算 積雪187.0cm 除排雪費 61,054,650円</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし</p> <p>○課題等 未評価</p> <p>○事務事業評価 未評価</p>

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

103	交通安全施設事業費	2,472,000	2,774,000				5,246,000	5,245,900	100	【事業目的】 交通安全施設の整備を行う 【主な不用額】 【事業内容等】 ・工事名 町道丸山団地2号線外区画線整備工事 ・工事内容 区画線 L=2,334m 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価 【事業目的】 道路舗装表面を適切に補修整備する。 【主な不用額】 【事業内容等】 ・工事名 町道豊浜1号線舗装補修工事 ・工事内容 舗装補修 L=190m、幅員 W=5.0m 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価 【事業目的】 町道本町大通り線の地すべり対策を行う。 【主な不用額】 【事業内容等】 ・業務名 町道本町大通り線地すべり対策観測調査委託業務 ・業務内容 変位観測調査 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価 【事業目的】 町道の局部改良工事を行う。 【主な不用額】 【事業内容等】 ・工事名 町道福島月崎線局部改良工事 ・工事箇所 宇福島(福島大橋附近) 工事内容 局部改良工事 L=31.0m、W=16.0m 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価 【事業目的】 法面部で発生する雪崩に対し対策を実施し、事故の発生を防ぐ。 【主な不用額】 【事業内容等】 ・業務名 町道道崎線雪崩子防柵設置工事設計地質調査委託業務 ・業務内容 雪崩子防柵設計及び地質調査 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
	各町道舗装補修事業費	5,382,000	△ 1,532,000				3,850,000	3,850,000	0	
	町道本町大通り線地すべり対策事業費	1,300,000	△ 200,000				1,100,000	1,100,000	0	
103	町道局部改良事業費	18,533,000	△ 9,000				18,524,000	18,524,000	0	
103	町道道崎線雪崩子防柵設置事業費	1,557,000	△ 127,000				1,430,000	1,430,000	0	
	目計	104,212,000	14,706,000	0	0	0	118,918,000	109,967,011	8,950,989	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

建設課

決算書 ページ	新事業 子算	2項：道路橋梁費		3目：橋梁維持費		予算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当 初	補 正	繰 越 額	計						
					流 充 用 額	計					
	橋梁維持費	341,000			341,000	341,000		341,000		0	【事業目的】 橋梁を適切に維持補修する。 【主な不用額】 なし 【事業内容等】 町内橋梁（54橋）の補修 【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし ○課題等 未評価 ○事業事業評価 未評価 【事業目的】 橋梁長寿命化計画に基づく計画的な維持補修等により長寿命化を図る。 【主な不用額】 なし 【事業内容等】 ・工事名 検査橋梁補修工事 ・工事箇所 宇絵倉 工事内容 L=50.0m、橋面防水外 【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし ○課題等 未評価 ○事業事業評価 未評価
103	橋梁長寿命化事業費	28,000,000	△ 720,000		27,280,000	27,280,000		27,280,000		0	
	目 計	28,341,000	△ 720,000	0	27,621,000	27,621,000		27,621,000		0	

(単位：円)

建設課

決算書 ページ	新事業 子算	2項：道路橋梁費		4目：道路新設改良費		予算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当 初	補 正	繰 越 額	計						
					流 充 用 額	計					
	町道みどり町線整備事業費	30,000	△ 30,000		0	0				0	【事業目的】 福島川広域河川改修事業により河川管理道路となる町道みどり町線について、町道との兼用工作物として拡幅し、通行の円滑化を図る。 【主な不用額】 なし 【事業内容等】 事業実施年度変更による減（R6年度実施予定） 【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし ○課題等 未評価 ○事業事業評価 未評価 【事業目的】 北海道が事業主体の福島川の堤防改修工事において、北海道が必要となる用地買収に伴い、残地町道部分用地を購入し町道管理の適正化を図る。 【主な不用額】 なし 【事業内容等】 事業実施年度変更による減（R6年度実施予定） 【活動指標】 指標1 なし 指標2 なし ○課題等 未評価 ○事業事業評価 未評価
103	町道川原町2号線整備事業費	4,260,000	△ 4,260,000		0	0				0	
	目 計	34,260,000	△ 6,540,000	0	27,720,000	27,720,000		27,720,000		0	

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

	町道整備事業費	25,500,000	△ 2,444,000	23,056,000	23,056,000	0	0	0	0	【事業目的】 町道の道路改良工事を行う。 【主な不用額】 【事業内容等】 ・工事名 吉田町1号線整備工事 ・工事内容 道路改良 L=114m、幅員 W=4.0m 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
103	目計	29,790,000	△ 6,734,000	23,056,000	23,056,000	0	0	0	0	

課名 建設課

8款：土木費 3項：河川費 1目：河川総務費 (単位：円)

決算書 ページ	新事業 予算	予 算 額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額				
	河川総務費	7,767,000	172,000	7,939,000	7,909,923	29,077	町管理河川を適切に維持補修、管理する。 【事業目的】 【主な不用額】	
103	普通河川河道整備事業費	25,250,000	△ 994,000	25,256,000	25,256,000	0	町管理河川（普通河川及び準用河川） ②河川清掃、河道整備、護岸補修 ③2級河川樋門樋管管理委託（8名） 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価 【事業目的】 普通河川の河道を整備し適切に維持管理する。 【主な不用額】	
104	普通河川河道整備事業費	34,017,000	△ 822,000	33,195,000	33,165,923	0	普通河川河道整備工事 ・工事内容 浚渫工事 L=395m 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	
	目計	34,017,000	△ 822,000	33,195,000	33,165,923	0	29,077	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 建設課

決算書 ページ	新事業 子算	4項：都市計画費			1目：都市計画総務費		子算額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額	流充用額	計					
	都市計画総務費	273,000	△ 182,000		91,000	90,960	40			都市計画行政を適切に執行する。	
104	継									【事業目的】 都市計画行政を適切に執行する。 【主な不用額】 【事業内容等】 ①対象 都市計画審議委員会（委員10名）、②審議内容 都市計画施設の区域決定外 ③開催実績 R5開催なし 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	

(単位：円)

課名 建設課

決算書 ページ	新事業 子算	4項：都市計画費			2目：公園費		子算額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額	流充用額	計					
	公園費	3,197,000	140,000		430,000	3,767,000	3,737,116	29,884		【事業目的】 市民福祉の向上のために設置した都市公園を適切に維持管理する。（電気料、公園内清掃外） 【主な不用額】 【事業内容等】 ①対象 都市公園、②新緑公園2.1ha、展望公園12.0ha、③新緑公園野球場夜間照明施設外の電力料金 ④公園内の清掃外 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	
104	継									【事業目的】 市民福祉の向上のために設置した都市公園を適切に維持管理する。（修繕費、植生及び樹木管理） 【主な不用額】 【事業内容等】 ①対象 都市公園、②新緑公園2.1ha、展望公園12.0ha、③公園施設の修繕・補修 ④公園内の植生及び樹木管理 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	
	新緑公園外維持 管理事業費	6,937,000	△ 322,000		△ 430,000	6,185,000	6,184,772	228		【事業目的】 新緑公園の設備等を改修し、適切に維持管理する。 【事業内容等】 新緑公園の設備等を改修し、適切に維持管理する。 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	
104	新									【事業目的】 新緑公園の設備等を改修し、適切に維持管理する。 【事業内容等】 ・工事名 防球ネット設置工事 ・工事内容 H=2.0m、L=32.0m 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	
	目計	13,754,000	△ 304,000	0	0	13,450,000	13,419,888	0	30,112		

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 建設課

決算書 ページ	新事業 子算名	事業名		子算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	修正	繰越額	計				
	8 款：土木費	4 項：都市計画費		3 目：住環境整備事業費					(単位：円)
	継	11,704,000	8,480,000	20,184,000	19,531,900	652,100			【事業目的】 空家対策を推進し、安全・安心な生活環境をつくる。
									【主な不用額】 委託料826,100 (危険空家応急措置委託料) 外
104	継								【事業内容等】 ①空家等に関する審議会委員(委員8名)、②審議会開催回数 1回、③除却補助金(R5年度実績：29件) ④応急措置 2件、⑤代執行 1件
									【活動指標】 指標1 なし
									○課題等 なし
									○事務事業評価 未評価

課名 建設課

決算書 ページ	新事業 子算名	事業名		子算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	修正	繰越額	計				
	8 款：土木費	5 項：住宅費		1 目：住宅管理費					(単位：円)
	継	7,718,000	△ 430,000	7,288,000	6,891,700	396,300			【事業目的】 町営住宅を適切に管理する。(経常経費外)
									【主な不用額】 需用費120,038 (光熱水費 108,836外)、委託料126,896 (除雪業務委託料100,000外) 外
105	継								【事業内容等】 ①対象 町営住宅(美山、丸山、三岳団地)、②管理戸数 3団地・28棟・18戸 ③町営住宅入居選考委員会(委員6名)の運営、④住宅の維持管理、家賃賦課・収入管理、入退居の管理 ⑤長寿化計画(H26年度～R5年度までの10か年計画、町営住宅の改修、建替計画等)
									【活動指標】 指標1 なし
									○課題等 なし
									○事務事業評価 未評価
									【事業目的】 町営住宅を適切に維持補修する。(修繕外)
									【主な不用額】
105	継								【事業内容等】 ①対象 町営住宅、②小破修繕
									【活動指標】 指標1 なし
									○課題等 なし
									○事務事業評価 未評価
									【事業目的】 三岳団地に不足している駐車場の整備する。
									【主な不用額】
105	新								【事業内容等】 駐車場整備工事 12区画
									【活動指標】 指標1 なし
									○課題等 なし
									○事務事業評価 未評価

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

105	新	三岳団地管理設備更新事業費	4,020,000	△ 129,000	3,891,000	3,890,590	410	【事業目的】 三岳団地管理設備の更新等を行い、適正に維持管理する。 【主な不用額】 【事業内容等】 ・更新棟 三岳団地1・2・8号棟 ・更新内容 灯油庫・LPガス庫ドア 9枚、街路灯更新 3器 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
		水道メーター器改良事業費	656,000	△ 68,000	588,000	587,793	207	【事業目的】 計基法に規定する検定期間満了に伴う水道メーター器の取替 【主な不用額】 【事業内容等】 水道メーター器：丸山団地浄化槽(φ13)1台、丸山団地58・60号棟(φ13)9台、丸山団地の号棟(φ20)8台 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
105	継							
		目計	22,063,000	5,516,000	27,569,000	27,170,962	0	398,038

課名 建設課

8 款：土木費	5 項：住宅費	2 目：町有住宅管理費									(単位：円)
決算書 へ 105	新 事 業 費	予 算 名 目	町有住宅管理費	2,418,000	△ 236,000	2,182,000	1,999,889	182,111	決算の具体的な内容		
			当初	2,418,000	△ 236,000	2,182,000	1,999,889	182,111	町有住宅を適切に維持管理する。		
			補正						【主な不用額】		
			繰越額						【事業内容等】 ①対象 町有住宅(居住向け町有住宅4棟12戸、千軒1戸)、②町有住宅の維持修繕 ③住宅の入退去管理、家賃賦課・収入管理		
105	継								【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価		

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 建設課

決算書ページ	新事業継続	5項：住宅費			3目：住宅建設費			子算額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		事業名	当	補	計	算	額					
		定住向け住宅整備事業	214,457,000	△ 7,979,000	206,478,000		206,478,000	206,238,700		239,300		【事業目的】 若者・子育て世代向けの住宅を整備し、定住を図る。 【主な不用額】 工事請負費239,300 (定住向け町有住宅建設工事費) 【事業内容等】 ・R5棟 定住向け町有住宅建設工事 (1棟2戸：4LDK、建築、電気、機械、外構) ・R6棟 定住向け町有住宅建設工事実施設計委託業務 ・改良住宅解体工事 (6棟20戸) 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事業事業評価 未評価
106	継											

(単位：円)

課名 総務課

決算書ページ	新事業継続	1項：消防費			1目：災害対策費			子算額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		事業名	当	補	計	算	額					
		災害対策費	9,421,000	△ 522,000	8,899,000		8,899,000	7,260,837		1,638,163		【事業目的】 防災啓発などの事務執行と防災行政無線等の管理を図り、地域の防災力を高める。 【主な不用額】 帯用費609,445 (修繕費352,500外)、夜務費244,900 (各種手数料)、委託料667,922 (災害緊急対応業務委託料467,622、除排雪業務委託料200,000外) 外 【事業内容等】 防災会議委員20名 防災行政無線・Jアラート受信機の維持管理、緊急時の空き家除排雪対応 【活動指標】 指標1 屋外拡声器数 32局 指標2 戸別受信機設置数 町内全世帯 ○課題等 避難訓練及び防災教育の強化による地域の防災力向上 ○事業事業評価 R5評価 A 【事業目的】 災害時における応急対応活動を円滑に実施するため、防災資機材等を整備する。 【主な不用額】 【事業内容等】 防災備蓄品 (保冷水、液体ミルク、非常用飲料水袋、アルファ化米) の整備、防災資材の整備 【活動指標】 指標1 防災備蓄倉庫数 1棟 指標2 ○課題等 計画的な防災備蓄品の整備・更新 ○事業事業評価 未評価
106	継	防災備蓄品整備事業費	426,000		426,000		426,000	412,152		13,848		
		目計	9,847,000	△ 522,000	9,325,000		9,325,000	7,672,989		0	1,652,011	

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 総務課(財政)

決算書 ページ	新 事業 子 算 名	1項：消防費		2目：広域事務組合費		予 算 額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容 (単位：円)
		当初	補正	繰越額	計	流 入 額	計				
	106	237,671,000	△ 7,307,000		230,364,000	230,364,000		230,364,000		0	<p>【事業目的】 渡島西部広域事務組合消防部門負担金(火災、自然災害等消防及び病気、ケガ等の救急の業務)</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 ①議会費80、②事務局費4,154、③監査委員費40、④消防本部費10,425、⑤消防署費188,862 ⑥非常備消防費10,142、⑦消防施設費11,037、⑧公債費4,701、⑨交付税分412 ⑩一時借入金利子分11、⑪予備費分500 職員22人、団員64人、消防ポンプ車4台、防火水櫃60基、消火栓70基、救急出動266件 (R5年実績)</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価</p>

課名 教育委員会事務局(学校教育)

決算書 ページ	新 事業 子 算 名	1項：教育総務費		1目：教育委員会費		予 算 額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容 (単位：円)
		当初	補正	繰越額	計	流 入 額	計				
	107	2,504,000	△ 246,000		2,258,000	2,038,410		2,038,410	219,590		<p>【事業目的】 教育行政を一体的に推進する執行機関である教育委員会を適切に運営する。</p> <p>【主な不用額】 旅費60,120(教育委員費用弁償48,000外)、負担金・補助及び交付金50,100(各種負担金)外</p> <p>【事業内容等】 教育委員等報酬、教育委員会会議費用弁償、学校運営協議会運営経費 外</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価</p> <p>【事業目的】 教育関係団体等の活動及び小中学生の大会参加を支援する。</p> <p>【主な不用額】 負担金・補助及び交付金774,876(各種大会参加助成金155,196、教育関係団体等助成金619,680)</p> <p>【事業内容等】 各種大会参加費用の助成(助成率100%)、教育関係団体への助成</p> <p>【活動指標】 指標1 小中学生全道大会出場人数 22人 指標2 小中学生全道大会出場人数 8人 ○課題等 なし ○事務事業評価 R5評価 A</p> <p>【事業目的】 道立福島商業高校の存続を図るための各種支援。</p> <p>【主な不用額】 常用費947,245(光熱水費279,358外)、委託料851,370(青少年交流センター整備工事費850,000外) 負担金・補助及び交付金1,220,948(福島商業高等学校教育振興会補助金811,918、運転免許取得助成金272,200外)外</p> <p>【事業内容等】 高校教育振興会補助、大会参加費用の助成、入学者奨励金の支給、通学定期購入補助、ふるさと留学等支援、 運転免許取得費用の助成、青少年交流センター整備工事 外</p> <p>【活動指標】 指標1 入学者数 9人 指標2 ○課題等 地元生徒数の減及び福島商業高校への進学率の減 ○事務事業評価 R5評価 A</p>
	107	2,186,000	800,000		3,237,000	2,462,124		2,462,124	774,876		
		39,154,000	9,163,000		48,066,000	45,883,984		45,883,984	2,482,016		

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

教育委員会事務局 (学校教育)

決算書 ページ	新事業 子算名	教育総務費			子算額	翌年度 繰越額	支出済額	不用額	決算の具体的な内容
		1項：教育総務費	3目：教育振興費	計					
109	教育振興費	当初 1,574,000	補正 △ 400,000	繰越額 1,174,000	繰越額 1,174,000	910,384	263,616	学校教育行政を適切に執行する。	
									【主な不用額】 需用費122,585 (準教科書購入費86,000外) 外
109	児童生徒輸送費	5,507,000	△ 808,000	4,699,000	4,652,061	4,452,061	246,939	【事業目的】 遠距離の児童生徒の通学支費及び町内外活動等参加の輸送を支援する。	
									【主な不用額】 需用費218,378 (修繕費194,500外) 外
109	健康診断事業費	1,249,000	△ 200,000	1,049,000	924,201	924,201	124,799	【事業目的】 児童生徒・教職員の健康診断を適切に執行する。	
									【主な不用額】 児童生徒及び教職員に係る健康診断実施費用
									【活動指標】 指標1 なし
									○課題等 なし
									○事業事業評価 未評価
									【事業目的】 私立幼稚園就園奨励費、要・準要保護児童生徒等の就学援助をする。
									【主な不用額】 扶助費229,502 (特別支援教育就学奨励費107,437、要・準要保護児童生徒等の就学援助費122,065)
109	奨学金貸付費	7,044,000	4,000,000	11,044,000	10,062,000	10,062,000	982,000	【事業目的】 町奨学金、小笠原実業奨学金、花田俊勝奨学金及び町奨学金一時金の貸付の貸付をする。	
									【主な不用額】 貸付金982,000 (福島町小笠原実業奨学金貸付金250,000、福島町花田俊勝奨学金貸付金720,000外)
									【事業内容等】 町奨学金の貸付(月額、一時金)、小笠原実業奨学金の貸付(月額のみ)、花田俊勝奨学金の貸付(月額のみ)
									【活動指標】 指標1 月額貸付者数 8名
									○課題等 なし
									○事業事業評価 R5評価 A

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

水道メーター器 改良事業費	139,000	△ 16,000	123,000	122,970	30	【事業目的】 計画法に規定する検定期間満了に伴う水道メーター器の取替 【主な不用額】
新						【事業内容等】 三岳教員住宅(平成3年建築棟、校長住宅)の水道メーター器交換(4台)
						【活動指標】 指標1 なし 指標2
						○課題等 なし
						○事務事業評価 未評価
目 計	1,954,000	595,000	2,549,000	2,400,897	0	148,103

課 名 教育委員会事務局(学校教育)

1.0 款：教育費 1 項：教育総務費 5 目：私立学校振興費 (単位：円)

決算書 ページ	新 事業 種別	事業 名称	予 算 額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
	継	私立学校振興費	700,000	0	700,000	700,000	0		【事業目的】 私立幼稚園の保育料補助及び運営経費の助成により、幼児教育の振興を促進する。 【主な不用額】
110	継								【事業内容等】 私立幼稚園への運営費の助成 【活動指標】 指標1 なし 指標2
									○課題等 なし
									○事務事業評価 未評価

課 名 教育委員会事務局(学校教育)

1.0 款：教育費 1 項：教育総務費 6 目：人材育成支援事業費 (単位：円)

決算書 ページ	新 事業 種別	事業 名称	予 算 額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
	継	人材育成支援事業費	600,000	△ 251,000	349,000	333,800	15,200		【事業目的】 福島町人材育成基金条例に基づく、各分町における町の将来を担うリーダー等の育成を図る。 【主な不用額】
110	継								【事業内容等】 資格・検定取得費及び各種研修会等参加費の助成 ・検定取得分(珠算・漢字・英語・プログラミング・危険物検定) 183,000円(小学生56人、中学生60人) ・研修会、講習会等参加分 36,200円(9回) 【活動指標】 指標1 なし 指標2
									○課題等 町民や事業者が求めるニーズへの対応が必要である。
									○事務事業評価 未評価

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 教育委員会事務局（学校教育）

決算書 ページ	新事業 子算	2項：小学校費		1目：学校管理費		子算額		支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額	流用額	計					
111	継	18,257,000	679,000	繰越額	△ 159,543	18,776,457	17,422,230	1,354,227	【事業目的】 学校教育法に基づく教育振興及び校舎等の維持管理を適切に執行する。 【主な不用額】 需用費1,124,956（消耗品費223,929、光熱水費490,578、修繕費230,595外）外 【事業内容等】 福島小学校及び吉岡小学校に係る学校運営経費及び施設維持管理経費ほか 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事業事業評価 R5評価 A 【事業目的】 特別支援（介助・学習）員を配置し、障害等のある児童の支援をする。		
112	継	1,993,000				1,993,000	1,993,000	0	【主な不用額】 【事業内容等】 支援を必要とする児童に対する学習支援員の配置（勤務日数増）、特別支援学級（肢体不自由等）への介助員の配置（学級新設による1名） 【活動指標】 指標1 特別支援員配置人数 1人 指標2 学習支援員支援日数 206日 ○課題等 なし ○事業事業評価 未評価		
		0	28,293,000			28,293,000	6,195,420	21,813,000	284,580	【事業目的】 夏季における校内温度の著しい上昇対策として、冷房設備を整備することにより、学習環境の確保をする。 【主な不用額】 備品購入費284,580（管理用備品購入費）	
112	新										【事業内容等】 エアコン5台（福島8台、吉岡2台）、窓用エアコン27台（福島18台、吉岡9台）の導入にかかる備品購入費の増額。 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事業事業評価 未評価 【事業目的】 校舎等の修繕を適切に執行する。
112	継	1,890,000	2,470,000		159,543	4,519,543	4,518,383	1,160	【事業目的】 校舎等の修繕を適切に執行する。		
		428,000				428,000	393,580	34,420	【事業目的】 児童の情報教育の推進を図るために教育用コンピュータを適切に維持管理する。 【主な不用額】 【事業内容等】 町立小学校の児童用及び教員用コンピュータ全般に係る維持管理経費 【活動指標】 指標1 教育用コンピュータ最大クラス台数 15台 指標2 ○課題等 なし ○事業事業評価 R5評価 A		

（単位：円）

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

水道メーター器 改良事業費	176,000	△ 15,000	161,000	160,858	142	【事業目的】 計量法に規定する検定期間満了に伴う水道メーター器の取替 【主な不用額】 なし 【事業内容等】 福島小学校の水道メーター器交換 (1台) 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
目 計	22,744,000	31,427,000	54,171,000	30,683,471	1,674,529	

課 名 教育委員会事務局 (学校教育)

1.0 款：教育費	3. 項：中学校費	1. 目：学校管理費	予 算 額			支 出 額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
新 決 算 書 に 掲 げ ら れ た 事 業 費	10,659,000	306,000		10,965,000	10,402,629		562,371	【事業目的】 学校教育法に基づく教育振興及び校舎等の維持管理を適切に執行する。 【主な不用額】 需用費418,413 (消耗品費155,333、光熱水費295,075外) 外 【事業内容等】 福島中学校に係る学校運営経費及び施設維持管理経費ほか 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 R 5 評価 A	
特別支援員配置費	2,013,000			2,013,000	2,013,000		0	【事業目的】 特別支援 (介助・学習) 員を配置し、障害等のある児童の支援をする。 【主な不用額】 なし 【事業内容等】 支援を必要とする児童に対する学習支援員の配置(勤務日数増)、特別支援学級(肢体不自由等)への介助員の配置 【活動指標】 指標1 特別支援員配置人数 1人 指標2 学習支援員支援日数 206日 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	
中学校冷房設備設置事業費	0	12,138,000		12,138,000	3,280,970	8,580,000	277,030	【事業目的】 夏季における校内温度の著しい上昇対策として、冷房設備を整備することにより、学習環境の確保をする。 【主な不用額】 備品購入費277,030 (管理用備品購入費) 【事業内容等】 エアコン3台 (職員室、保健室)、窓用エアコン11台 (各教室) の導入にかかる備品購入費の増額。 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

113	113	各学枝校舎管理 事業費	1,213,000	1,213,000	990,330	222,670	【事業目的】 校舎等の修繕を適切に執行する。 【主な不用額】 需用費222,170 (修繕費) 外 【事業内容等】 福島中学校に係る施設改修(修繕)経費 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 年数経過により、計画的な維持保全が必要である。 ○事業事業評価 未評価 【事業目的】 児童の情操教育の推進を図るために教育用コンピュータを適切に維持管理する。 【主な不用額】 【事業内容等】 福島中学校に係る教育用コンピュータの維持管理経費 【活動指標】 指標1 教育用コンピュータ最大クラス台数 18台 指標2 ○課題等 ICT機器等の適正な維持管理が必要である。 ○事業事業評価 未評価
		教育用コンピュ ータ整備事業費	171,000	171,000	119,900	51,100	
114	114	目 計	14,056,000	12,444,000	16,806,829	8,580,000	1,113,171

課 名 教育委員会事務局 (生涯学習)

110	110	新事業 子算	4項：社会教育費	1目：社会教育総務費	子算額	不用額	決算の具体的な内容
114	114	社会教育総務費	1,326,000	△ 718,000	608,000	223,483	【事業目的】 社会教育の全般的な推進 【事業内容等】 ①社会教育委員会等活動 ②スポーツ・文化費表彰 【活動指標】 指標1 令和5年度社会教育委員会開催回数 3回 指標2 令和5年度スポーツ・文化費受賞者数 個人：22人・団体：30団体 ○課題等 町民ニーズにあった講座を開催していきたい。 ○事業事業評価 R5評価 A 【事業目的】 読書活動の推進 【主な不用額】 【事業内容等】 福祉センター図書室運営に係る経費 (図書購入外)
		読書活動費	1,763,000	1,763,000	1,666,732	96,268	【事業目的】 令和5年度利用登録者数 504人 指標2 令和5年度貸出冊数 16,296冊 ○課題等 図書管理システムを活用した事業を継続し、町民が利用しやすい図書室の運営を行う必要がある。 ○事業事業評価 R5評価 A

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

	成人教育費	491,000	△ 253,000					238,000	151,730	86,270	成人教育事業の推進
114	継										<p>【事業目的】 成人教育事業の推進</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 ①各種講座及び高齢者学級開催 ②女性の会助成</p> <p>【活動指標】 指標1 令和5年度各種講座回数 4回 指標2 令和5年度高齢者学級講座回数 3回</p> <p>○課題等 団体等との協議に基づき、より魅力ある学習機会の提供を推進し、各種講座を開催していく必要がある。</p> <p>○事務事業評価 R 5 評価 A</p>
	青年教育費	280,000	△ 40,000				240,000		235,045	4,955	青年教育事業の推進
114	継										<p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 成人式及び成人祭に係る経費</p> <p>【活動指標】 指標1 令和5年度二十歳を祝う会出席者数 19人 指標2 令和5年度成人祭出席者数 19人</p> <p>○課題等 二十歳を祝う会以外の青年教育事業について検討する。</p> <p>○事務事業評価 R 5 評価 A</p>
	少年教育費	2,499,000	△ 69,000			2,430,000		2,289,902	140,098		少年教育事業の推進
114	継										<p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 ①青少年の主眼大会 ②学校開放事業</p> <p>【活動指標】 指標1 令和5年度青少年の主眼大会発表者数 7人 指標2 令和5年度学校開放事業総利用者数 0人</p> <p>○課題等 青少年の主眼大会は、弁論の力をつける上で重要な役割を担っているため、学校と連携を図り発表者の確保に努める必要がある。</p> <p>○事務事業評価 R 5 評価 A</p>
	芸術・文化費	730,000	△ 63,000			667,000		600,186	66,814		芸術・文化の振興
115	継										<p>【事業目的】 芸術・文化の振興</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 各世代間における芸術・文化に触れる機会の提供</p> <p>【活動指標】 指標1 令和5年度文化祭入場者数 790人 指標2</p> <p>○課題等 市民の鑑賞機会の充実が課題である。</p> <p>○事務事業評価 R 5 評価 A</p>
	目 計	7,089,000	△ 1,143,000	0	0	5,946,000	0	5,328,112	0	617,888	

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 教育委員会事務局（生涯学習）

決算書ページ	新事業予算	4項：社会教育費			2目：文化財保護費			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当	補	繰	流	計					
115	文化財保護費	1,061,000	2,091,000	2,993,630	3,152,000	2,993,630	158,370			文化財の保護及び保護思想の普及等の促進	
											【事業目的】 文化財の保護及び保護思想の普及等の促進
											【主な不用額】
											【事業内容等】 ①文化財調査委員会等に係る活動 ②埋蔵文化保管施設工事
											【活動指標】 令和5年度文化財保存団体助成件数 2件 指標2 令和5年度文化財保存団体公演回数 11回
											○課題等 無形文化財の後継者確保が課題である。
											○事務事業評価 R 5 評価 A

（単位：円）

課名 教育委員会事務局（生涯学習）

決算書ページ	新事業予算	4項：社会教育費			3目：チロップ館運営費			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当	補	繰	流	計					
115	チロップ館運営費	2,984,000	△ 145,000	2,839,000	2,094,056	744,944				チロップ館（旧白羽小学校）の管理運営	
											【事業目的】 チロップ館（旧白羽小学校）の管理運営
											【主な不用額】 需用費389,286（消耗品費97,016外）、委託料309,230（除番業務委託料308,080外）外
											【事業内容等】 ①施設運営に係る経費 ②チロップ館内展示等に係る経費
											【活動指標】 指標1 なし 指標2
											○課題等 老朽化による施設の管理継続と展示内容の工夫や事業展開が課題である。
											○事務事業評価 未評価

（単位：円）

課名 教育委員会事務局（生涯学習）

決算書ページ	新事業予算	5項：保健体育費			1目：保健体育総務費			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当	補	繰	流	計					
116	保健体育総務費	4,373,000	△ 543,000	3,830,000	3,354,265	475,735				社会体育の総合的な推進	
											【事業目的】 報償費64,595（各種大会賞品費 61,250外）、負担金・補助及び交付金292,511（任意団体補助金）外
											【事業内容等】 ①スポーツ推進委員会等に係る活動 ②各種スポーツ大会及び任意団体助成
											【活動指標】 指標1 令和5年度各種スポーツ大会等開催回数 16回 指標2
											○課題等 利用団体及び学校等と連携を図りながら、利用者を増加させるための取り組みを進める。
											○事務事業評価 R 5 評価 A

（単位：円）

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 教育委員会事務局（生涯学習）

決算書ページ	新事業予算	5項：保健体育費			2目：総合体育館運営費			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当切	補正	繰越額	流用額	計					
116	総合体育館運営費	16,007,000	3,043,000			19,050,000	18,662,708		387,292	<p>【事業目的】 社会体育推進のための施設の提供等</p> <p>【主な不用額】 需用費355,928（燃料費180,360外）外</p> <p>【事業内容等】 ①施設の管理運営高経費 ②各種施設設備保守委託業務を関係会社へ委託</p> <p>【活動指標】 令和5年度利用者数 15,887人 指標2</p> <p>○課題等 施設を利用する町民を増やすことが課題である。</p> <p>○事務事業評価 R5評価 A</p>	

(単位：円)

課名 教育委員会事務局（学校給食センター）

決算書ページ	新事業予算	5項：保健体育費			3目：学校給食センター費			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当切	補正	繰越額	流用額	計					
117	学校給食センター費	32,069,000	208,000			32,277,000	31,408,747		868,253	<p>【事業目的】 児童生徒への安心安全な学校給食の提供するための学校給食センターの管理運営</p> <p>【主な不用額】 需用費605,876（消耗品費121,541外）外</p> <p>【事業内容等】 児童生徒への安心安全な学校給食の提供</p> <p>【活動指標】 指標1 実施回数 205日 指標2 提供食数 238食</p> <p>○課題等 なし</p> <p>○事務事業評価 R5評価 A</p>	
117	施設維持管理費	5,602,000	△ 2,340,000			3,262,000	3,242,706		19,294	<p>【事業目的】 学校給食センターの施設管理</p> <p>【主な不用額】</p> <p>【事業内容等】 学校給食センターの施設・設備の維持管理 設備(ボイラー、自動ドア、消防施設、電気保安、浄化槽の保守点検・修理)</p> <p>【活動指標】 指標1 なし 指標2</p> <p>○課題等 関係設備の維持保全を検討する必要がある。</p> <p>○事務事業評価 未評価</p>	
	目計	37,671,000	△ 2,132,000		0	35,539,000	34,651,453	0	887,547		

(単位：円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 教育委員会事務局(生涯学習)

決算書 ページ	新事業 子算名	予算額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額				
	市民プール運営 費	8,270,000	△ 221,000	8,049,000	7,871,547	177,453	【事業目的】 学校体育・社会体育の一環として水中運動の場を提供 【主な不用額】 【事業内容等】 ①市民プールの運営に係る経費 ②各種施設設備保守委託業務を関係会社へ委託 【活動指標】 指標1 令和5年度利用者数 1,950人 指標2 施設を利用する市民を増やすことが課題である。 ○課題等 R5評価 A	
118	継							

(単位:円)

課名 教育委員会事務局(生涯学習)

決算書 ページ	新事業 子算名	予算額			支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	補正	繰越額				
	ファミリーズポ ーツ公園管理費	9,072,000	130,000	9,202,000	8,985,582	216,418	【事業目的】 社会体育の一環としてパークゴルフの場を提供 【主な不用額】 帯用費213,773(修繕費150,797外)外 【事業内容等】 ①パークゴルフ場の運営に係る経費 ②各種施設設備保守委託業務を関係会社へ委託 【活動指標】 指標1 令和5年度利用者数 2,328人 指標2 施設を利用する市民を増やすことが課題である。 ○課題等 R5評価 A 【事業目的】 計量法に規定する検定期間満了に伴う水道メーター器の取替 【主な不用額】 【事業内容等】 ファミリースポーツ公園の水道メーター器改良工事費 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事業事業評価 未評価	
118	継							
	水道メーター器 改良事業費	70,000	△ 6,000	64,000	63,794	206		
119	新							
	目計	9,142,000	124,000	9,266,000	9,049,376	0	216,624	

(単位:円)

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

総務課 (財政)

課名

1.1.1 款：公債費 1 項：公債費 1 目：元金

(単位：円)

決算書ページ	新事業予算	事業名	予 算 額			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
	元金		593,587,000		593,587,000	593,586,790	210	【事業目的】 公債費元金償還分として 【主な不用額】 なし	
119	繰							【事業内容等】 R 5 年度末残高6,230,617千円 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	

総務課 (財政)

課名

1.1.1 款：公債費 1 項：公債費 2 目：利子

(単位：円)

決算書ページ	新事業予算	事業名	予 算 額			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
	利子		20,605,000	△ 1,000,000	19,605,000	17,805,030	1,799,970	【事業目的】 公債費利子償還分として 【主な不用額】 償還金・利子及び割引料1,799,970 (償還金利子1,714,517外) 【事業内容等】 事業実施に伴う起債借入利子返済分 R 6 年度末以降償還利子見込額245,201,684千円 (R45年度まで) 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	
119	繰								

総務課 (財政)

課名

1.1.1 款：公債費 1 項：公債費 3 目：公債諸費

(単位：円)

決算書ページ	新事業予算	事業名	予 算 額			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
			当初	補正	繰越額				
	公債諸費		10,000		10,000		10,000	【事業目的】 公債費償還に伴う各種手数料を適切に処理する。 【主な不用額】 なし 【事業内容等】 元利償還に伴う手数料等の支払い 【活動指標】 指標1 なし 指標2 ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価	
119	繰								

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

町民課 (町民)

決算書ページ	新事業予算	1項：災害援護資金貸付金			1目：災害援護資金貸付金			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当	補	繰	当	補	繰				
119	119	3,500,000			3,500,000					3,500,000	【事業目的】 自然災害により被害を受けた世帯の町民である世帯主に対し、その生活の立て直しに資するため災害援護資金の貸付を行い、町民の福祉及び生活の安定に資する。 【主な不用額】 貸付金3,500,000 (災害援護資金貸付金) 【事業内容等】 災害による当該世帯の被害の軽減及び程度に心し貸付する。償還期間は10年、据え置き期間3年。住居の全体滅失の場合350万円限度額。令和5年度実績なし。 【活動指標】 指標1 なし ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

総務課 (財政)

決算書ページ	新事業予算	2項：特別会計繰出金			1目：繰出金			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当	補	繰	当	補	繰				
120	120	237,543,000	△19,215,000		218,328,000		209,637,421		8,690,579		【事業目的】 各特別会計への一般会計負担分 【主な不用額】 繰出金8,690,579 (国保会計1,464,083、介護会計2,180,000外) 【事業内容等】 繰出し基準等による特別会計への繰出し 【活動指標】 指標1 なし ○課題等 なし ○事務事業評価 未評価

総務課

決算書ページ	新事業予算	1項：職員給与費			1目：職員給与費			支出済額	翌年度繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当	補	繰	当	補	繰				
120	120	533,829,000	△29,835,000		503,994,000		496,512,504		7,481,496		【事業目的】 特別職及び正職員の給与等の適切な支給事務。 【主な不用額】 給料457,279 (一般職給)、職員手当等3,674,582 (時間外勤務手当3,143,895外)、共済費3,349,635 (共済組合負担金3,019,034、退職手当組合負担金223,136外) 【事業内容等】 特別職及び正職員の給与等の支給 令和6年3月31日時点 職員数75名 (正職員69名、再任用職員6名) 【活動指標】 指標1 一般会計職員数 69名 指標2 ○課題等 定員管理計画に基づく職員定員管理 ○事務事業評価 未評価

令和5年度決算審査特別委員会決算説明資料

課名 総務課

決算書 ページ	新事業 子算	職員給与費		1項：職員給与費		2目：会計年度任用職員給与費		子算額	繰越額	流出用額	計	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	修正	繰越額	繰越額										
	121	118,495,000	△ 4,070,000	114,425,000	110,084,419	4,340,581									特別職及び正職員の給与等の適切な支給事務。
															報酬989,351（パートタイム会計年度任用職員報酬）、給料996,752（フルタイム会計年度任用職員給料） 職員手当等384,763（時間外勤務手当323,668外）、共済費1,887,115（共済組合負担金848,490外）外
															会計年度任用職員の給与等の支給 令和6年3月31日時点 職員数44名（フルタイム27名、パートタイム13名、地域おこし2名、A.L.T2名）
															【活動指標】 指標1 なし 指標2
															フルタイムとパートタイムの割合の検討
															○課題等 未評価 ○事務事業評価 未評価

(単位：円)

課名 総務課 (財政)

決算書 ページ	新事業 子算	子備費		1目：子備費		子算額	繰越額	流出用額	計	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	決算の具体的な内容
		当初	修正	繰越額	繰越額								
	121	5,000,000		5,000,000									予備費
													予備費5,000,000（予備費）
													令和5年度の子備費充当なし
													【活動指標】 指標1 なし 指標2
													○課題等 なし ○事務事業評価 未評価
合計		5,193,612,000	505,843,000	6,555,455,000	0	6,555,455,000	6,272,785,793	124,795,000	157,874,207				

(単位：円)